

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



CREATE LASTING IMPACT

GOVERNOR
Seitoku Yasaka

OFFICE
Kobe Portopia Hotel 722,6-10-1,
Minatojima-Nakamachi, Chuo-ku,
Kobe, Hyogo, 650-0046, Japan

CONTENTS

月信1号

四つのテスト	1
2680地区 2026-29年度地区ビジョン	1
国際ロータリー会長メッセージ および プロフィール	2
GOVERNOR'S LETTER	4
城 守直前ガバナーへの感謝の言葉	6
ロータリークラブとローターアクトクラブ のクラブ優秀賞 目標と達成方法に関する 説明	7
JAPAN Portal Site 活用について	10
主要行事予定	11
公式訪問日程表	12
公式訪問に関してのお願い	13
国際ロータリー人頭分担金/ ロータリー財団への寄付	14
ロータリーの友誌/ロータリー米山記念奨学 会への寄付/2680地区等への送金および 報告について	15
地区事務所との対応	17
地区内クラブ住所録	18
ガバナー補佐・クラブ会長・幹事紹介	20
地区組織表 委員長紹介	27
国際ロータリー関係団体における役職	29
地区組織表①	31
地区組織表②	33

2026年クラブ・リーダーシップ・ラーニング

セミナー 報告書

プログラム	36
分科会一覧表	37

全体会議

開会挨拶	38
ガバナー挨拶	38
2026-27年度国際ロータリー第2680地区 地区活動方針	39
地区の現況と課題	44
2026-29年度地区ビジョン	46
青少年交換について	47
米山記念奨学会について	48

部門別分科会

会長・幹事部門	49
クラブ管理運営・会員維持増強部門	50
職業奉仕部門	51
社会奉仕部門	52
国際奉仕部門	53
ロータリー財団部門	54
青少年奉仕部門	55
米山記念奨学部	56
2026年クラブ・リーダーシップ・ ラーニングセミナー 会場風景	57
会員数報告	

今月の表紙 NO.1 7月号

〈初夏の蒼空、雲流るる姫路城〉

- Early Summer Sky, Clouds in Motion-Himeji Castle -



ガバナー月信表紙撮影者

名田 和由 (姫路東)

地元姫路を代表する企業の舵取りを担いながら、もう一つの顔は「姫路城を愛し続ける写真家」。四季折々、刻一刻と表情を変える姫路城を、あらゆる角度から捉えた作品の数々を発信し続けている。

四つのテスト

ロータリアンが生活や仕事の場面で常に覚えておくべき4つの問い、それが「四つのテスト」です。政治や宗教に関係なく、すべての人びとの倫理的指針となるこのテストは、100カ国語以上に翻訳されています。

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

国際ロータリー第2680地区 2026-29年度地区ビジョン

すべてのロータリアンに
成長と奉仕の機会を広げ
質の高いプロジェクトと
多様な参加を通じて
持続可能なインパクトを生み
社会との好循環を創り出す

より多くのロータリアンが
より質の高い
奉仕プロジェクトを
実施し地域及び世界に
より大きな
インパクトをもたらす

より大きなインパクトをもたらす
「奉仕の量的拡大と質的向上を図る」

参加者の基盤を広げる
「多様な人が参加しやすいロータリーへ」

参加者の積極的なかかわりを促す
「参加したい・続けたい」と思うロータリーへ

適応力を高める
「変化の時代に強い、しなやかなロータリーへ」

「CREATE LASTING IMPACT」 持続可能なインパクトを生み出そう



1月12日、米国フロリダ州オーランドで開催中の国際協議会でオンラインカ.H. ババロラ国際ロータリー会長エレクトが講演し、クラブでの歓迎的な環境づくり、意義あるプロジェクトの実施、人生を変えるようなロータリーでの体験を通じて、「持続可能なインパクトを生み出そう」と呼びかけました。

「ロータリーは私たちを変えました。私たちという人間を形づくり、より良い人間にしてくれたのです。私たちは“世界を変える”ことをよく話題にします。ポリオ根絶や平和構築について語ります。しかし、ロータリーが自分自身をどう変えたかについては、あまり考えません」

ナイジェリアのトランス・アマディ・ロータリークラブの会員であるババロラ氏は、十代のときにロータリークラブで活動したことが、恵まれた環境で育ったことによる狭い視野から抜け出し、より広い世界を見るきっかけになったと語りました。その気づきは、地域社会の人びとに読み書きを教える活動など、クラブが生み出したインパクトを目のあたりにしたことでもたらされました。

「ロータリー会員である私たちは、より良い未来というビジョンを共有しています」とババロラ氏。「そのビジョンを現実にするには、自身の内なる変化を意識し、解き放たなければなりません。成果だけでなく、インパクトを重視すべきです」

変化とインパクトは同じではない、と述べた上で、ババロラ氏はこう続けました。「変化は始まりに過ぎません。インパクトこそが永続するのです」

インパクトを理解するババロラ氏は、南アフリカ・ナイズナでの幼児教育の拡充や、ナイジェリアでの妊産婦ケアの改善など、ロータリー会員がインパクトを生み出していると述べました。ナイズナ・ロータリークラブは、地域の女性たちが幼児教育センターを開設・運営できるよう支援しました。

「このプロジェクトは何千もの子どもと家庭に恩恵をもたらし、今後何世代にもわたって教育を提供し続けるでしょう」とババロラ氏。「このインパクトを世界のほかの地域でも再現できれば、地域社会から信頼と評価を得ることができます。そして、より多くの地域社会がロータリーを信頼すれば、入会したいという人が増えます」

また、「ナイジェリアにおける健康な家族のための協力」の幅広いインパクトにも触れました。妊産婦と新生児の死亡率を減らすこのイニシアチブは、2022年に200万米ドルの大規模プログラム補助金を受領しました。

ババロラ氏はこう説明します。「ロータリーが介入する前は、多くの女性が妊婦健診を避けていました。しかし、健診は母子ともに安全な出産に欠かせません。ロータリーの支援により、妊婦が健診に通うシステムが整い、地域社会からの協力も得られました。受診



率がアップし、死亡率が下がりました。このプロジェクトは今後数十年にわたり、ナイジェリア全土で命を救い続けるでしょう」

より歓迎的な姿勢をクラブの新しい入会者に対してよりオープンに歓迎するよう呼びかけたババロラ氏は、ローターアクト時代にロータリークラブに入りたいと思ったものの、クラブ会長から冷たい対応を受けた自身の経験について語りました。

「彼（クラブ会長）はこう言いました。“何という厚かましき人だ！ ただ入会できるわけがないだろう。招待が必要だ”と」とババロラ氏は振り返ります。「そこであきらめることもできましたが、私はこう言い返しました。“子どもが親の家に入るのに招待が必要だとは知りませんでした”」

当時と比べれば良くなったものの、まだ十分ではないとババロラ氏。一部のクラブは世界をオープンに受け入れるどころか、閉ざされたま

まであり、若い人たちが尊重されず、考えや背景が異なる人が歓迎されないこともあると述べ、人びとをよりよく受け入れるにはどうしたらよいかを考えるよう促しました。

「例会や奉仕プロジェクトでの皆さんの態度ひとつで、誰かのロータリーのストーリーが始まるかもしれないし、終わるかもしれないのです」

さらに、自身の変化を促すもう一つの方法は、自分のベストを超えることだと述べました。過去の募金活動やプロジェクト、会員増強の成功を振り返り、それを越えるべくさらに挑戦するよう地区リーダーに呼びかけました。

「自分を変えられれば、クラブと地区を変えられます。地区を変えられれば、地域社会を変えられます。そして、地域社会を変えられれば、世界で、地域社会で、自分自身の中で、持続可能なインパクトを生み出すことができるのです」

Governor Profile

2026-27年度国際ロータリー会長

オラインカ・ハキーム・ババロラ氏

(ナイジェリア、トランス・アマディ・ロータリークラブ所属)

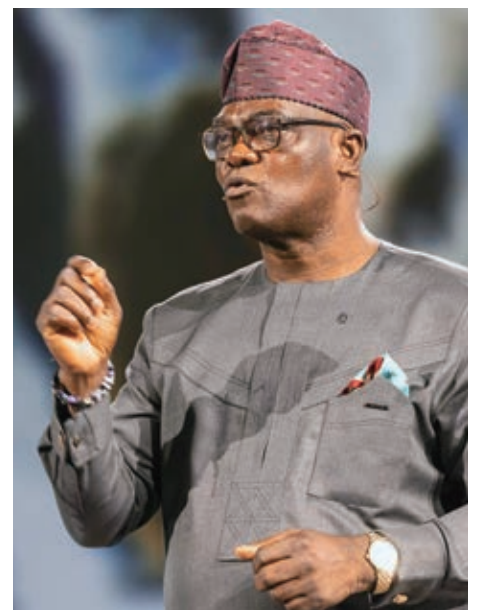
1988年から1994年までローターアクターとして活動したババロラ氏は、2018-20年度にRI理事、2019-20年度には副会長を務めました。1994年以来、トランス・アマディ・ロータリー・クラブの会員であり、2011-12年度に地区ガバナー、2017-23年度にEnd Polio Now：歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会（2017-20年度副委員長）、2013年～現在はナイジェリア・ポリオプラス委員会（2016年～現在アドバイザー）での役職を歴任しています。

既婚であり、二人のお子さんがいます。

冠名基金とアーチ・クランフ・ソサエティを通じてロータリー財団を支援。

シェルターボックスUKの評議員、セーフ・ブラッド・アフリカ・プロジェクトの理事としてボランティア活動も行っています。

アフリカ100周年英雄賞、ポリオのない世界のための地域奉仕賞、超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞。



GOVERNOR'S LETTER

国際ロータリー第2680地区

各ロータリークラブ 会長・幹事

各ローターアクトクラブ 会長・幹事

そして会員の皆さま

「SHAP OUR FUTUR TOGETHER」 ロータリーの未来を共に創っていこう

国際ロータリー第2680地区の皆様、いよいよ2026-27年度のスタートとなります。矢野宗司パストガバナーより本年度ガバナー指名をいただいた姫路東ロータリークラブの白井務子でございます。

まずはこれまでクラブや地区の活動を支えていただき、皆様の行動・情熱が地域社会、地区活動に確かな変化をもたらしてきた事に、心より感謝申し上げます。

本年度国際ロータリー会長メッセージとして「CREATE LASTING IMPACT」“持続可能なインパクトを生み出そう”を発表されました。私はそのメッセージに基づき「SHAP OUR FUTURE TOGETHER」“ロータリーの未来を共に創っていこう”と掲げました。共に未来につながる効果を生み出し、長い年度にわたり、その生み出したものがクラブ間の垣根を超えたプロジェクト、活動に繋がっていく事であって欲しいと考えます。

また、奉仕活動は決して大きな事業ではありません。日々の小さな善意や仲間への思いやりもロータリー精神の大切な一部となります。皆様がそれぞれの立場で出来ることを持ち寄り、互いに切磋琢磨し、歩んでいける1年にしていきたいと思います。

私はガバナーとして、皆様方の声に耳を傾け・共に考え・共に行動する姿勢を大切にし、地区全体が家族の様に、温かく、活気に満ちた組織であることを目指します。

どうぞ変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げると共に、皆様と歩むこの1年が笑顔と誇りに満ち、素晴らしく、楽しい年になります事を心より願っております。

国際ロータリー第2680地区

白井 務子（姫路東）



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 矢坂 誠徳（神戸西）

皆様へ

まずもって、白井務子ガバナーエレクトご辞退の件ですが、体調不良にて、ガバナーの責務を果たすことが困難とのご本人のご判断によりましてやむなくご辞退されました。

生身の人間にとっては病に会うことは必然ですが、私たちにとりましては残念この上ないことであり、お気持ちを察すると言葉には表現できません。

今日までの、ご功績に対しまして深く敬意を表す次第でございます。

そのうえで、先日各クラブにご通知させていただきましたが、後任者として私が1年間ガバナーを務めることとなりましたので、何卒宜しくご理解とご支援をお願い申し上げます。

尚、地区の方針、地区の組織、ホストクラブ、代表幹事など、白井エレクトが決定されたことは、些かの変わりもございませんことを重ねてご報告申し上げます。

さて、「SHAPE OUR FUTURE TOGETHER ロータリーの未来を共に創っていこう」とは、ロータリーを愛し、クラブの未来の道筋を明らかにし、メンバーが一丸となって共に歩んでいくことに、ほかなりません。

善き友であり、善き仲間であり、善きクラブであり、善き地区であることをもう一度共に考えて、日々の活動に活かしてまいりましょう。

時代の変化は急激ではありますが、それは今に始まったことではなく、過去を学べば一目瞭然であります。

いつの世も変化し、私たちを取り巻く環境の変化も止まることはありません。

この時代を生きるロータリアンとしての自覚を持ち、その責務を手を取りあって共に邁進してまいりましょう。

本年度も深いご協力をお願い申しあげまして、スタート地点に立たせていただきました。公式訪問でお会いいたしましょう。

私の今の心境は、

只 随 雲 水 無 蹤 跡

ただ 雲水 に 随いて しょうせき なし

不 識 寄 生 何 處 山

しらず 生を 何処の 山に 寄せん

雲の去来するまま、水の流れるままに随って、我が足跡をとどめないで生きていこうと思う。したがって、このように滔々として、行くため何処の山を仮の宿とするかもわからない

只随雲水無蹤跡
不識寄生何處山

城 守直前ガバナーへの感謝の言葉

ガバナー 矢坂 誠徳 (神戸西)

本日は、ここに城 守直前ガバナーへ心より感謝と敬意を申し上げます。

城直前ガバナーにおかれましては、在任中、地区運営の先頭に立たれ、常にロータリーの理念を掲げながら、クラブと会員のために献身的なご尽力を賜りました。コロナ禍を経て社会環境が大きく変化する中、地区の方向性を示し、会員相互の繋がりを大切にしながら、多くの課題に真摯に向き合ってこられたその姿勢に、深い敬意を表します。

また各クラブへの訪問や地区行事においては、常に温かな励ましと的確なお言葉をいただき多くの会員が勇気と希望を与えられました。城直前ガバナーの誠実なお人柄とゆるぎないリーダーシップは地区全体におおきな安心感と活力をもたらしてくださいました。

とりわけ、次代を担う若い世代への支援、職業奉仕の理念の実践、そして米山記念奨学事業をはじめとする奉仕活動への情熱は、私達にロータリーの本質を改めて教えて下さいました。その積み重ねは、今後の地区運営においても大きな礎となるものと確信しております。

私達は、城直前ガバナーが築いてこられた数々の功績と想いをしっかりと受け継ぎさらに魅力ある地区づくりに努めてまいります。

どうか今後とも、変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、城直前ガバナーのますますのご健勝とご活躍、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、感謝の言葉とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

白井 務子 (姫路東)

上記文章は、白井務子ガバナーエレクト（当時）が城守ガバナー（当時）へ向けての感謝の言葉です。私からも、城直前ガバナーへの感謝の言葉を一言申し上げます。

綿密である所以は、常にご自分のお立場を考えて、昼夜に問わず誠心誠意地区の発展と各クラブの活動に対して真摯に向き合っておられる姿を拝見することから言える事であります。

城直前ガバナーのお人柄は自分に厳しく、周りには優しく、多くのロータリアンが尊敬する誠のガバナーの姿勢と感じております。幾重となくご助言を賜りご教授をいただいたことは、私にとって珠玉を手にしたことでもあります。

ご退任に際しまして、お出会いに感謝し共にロータリーの一員となりましたことをこの上ない喜びと感謝いたしております。直前ガバナーとして今後も地区の健全なる運営にご示唆を頂戴することを深く願って、感謝の言葉とさせていただきます。

私たちに光と輝きを、そして癒しと慈愛を賜りましたことは生涯忘れることはありません。ありがとうございました。そしてお疲れさまでございました。



ロータリークラブとローターアクトクラブのクラブ優秀賞 目標と達成方法に関する説明

クラブ優秀賞は、各年度のクラブの優れた取り組みを表彰するものです。受賞要件である目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

クラブ優秀賞の受賞資格を満たすには、クラブの会費納入状況が良好である（RIからのクラブ請求書の全額を遅延なく納入している）ことが条件となります。クラブの会費納入状況が良好であることを確認するには、「My ROTARY」のタブにあるクラブ名をクリックしてから、「財務」>「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が0ドルである必要があります。会費の納入は請求書が閲覧可能となり次第、速やかに行ってください。

クラブのリーダーは、クラブ優秀賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標の中から目標を選ぶことができます。このような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。受賞資格を得るには、クラブは少なくとも半分の目標を6月30日までに達成する必要があります。

クラブ優秀賞を受賞するには、以下を行っていただく必要があります

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標の内容を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. クラブ請求書を受領したら、速やかに請求額の全額を支払う

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、ページ左側にある「クラブの目標」をクリックして開き、年度を選んでから「すべて」をクリックしてください。受賞資格は、6月30日現在の目標達成状況に基づいて決定されます。

改訂：2025年6月

参加者の積極的なかわりを促す	
目 標	内 容
奉仕活動への参加*	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
親睦のための活動	このロータリー年度に、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数

リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
地区大会への参加	地区大会に__名の会員が出席する
ロータリーの公式推進資料の利用	このロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）をクラブが使用したかどうか
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数

より大きなインパクトをもたらす	
目 標	内 容
年次基金への寄付*	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付*	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
ベネファクター*	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知、または恒久基金に1,000米ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	このロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に10,000ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが派遣する青少年交換学生の数

参加者の基盤を広げる	
目 標	内 容
会員増強*	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
新会員の推薦	このロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ローターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数



RYLA参加者	このロータリー年度に対面式またはバーチャル形式でクラブが支援するRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブのプロジェクトのメディア掲載	このロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数

適応力を高める	
目 標	内 容
戦略計画*	クラブには独自の戦略計画（長期計画）がある
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブ細則の見直し	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されているかどうか

*これらの優先目標は、クラブを強化し、ロータリーが持続可能な変化を生み出すために特に効果的である目標です。

お問い合わせ：そのほかの情報は「よくある質問」をご覧ください。



「よくある質問」QRコード

もしくは、My ROTARY「クラブ優秀賞 よくある質問」をご参照ください。

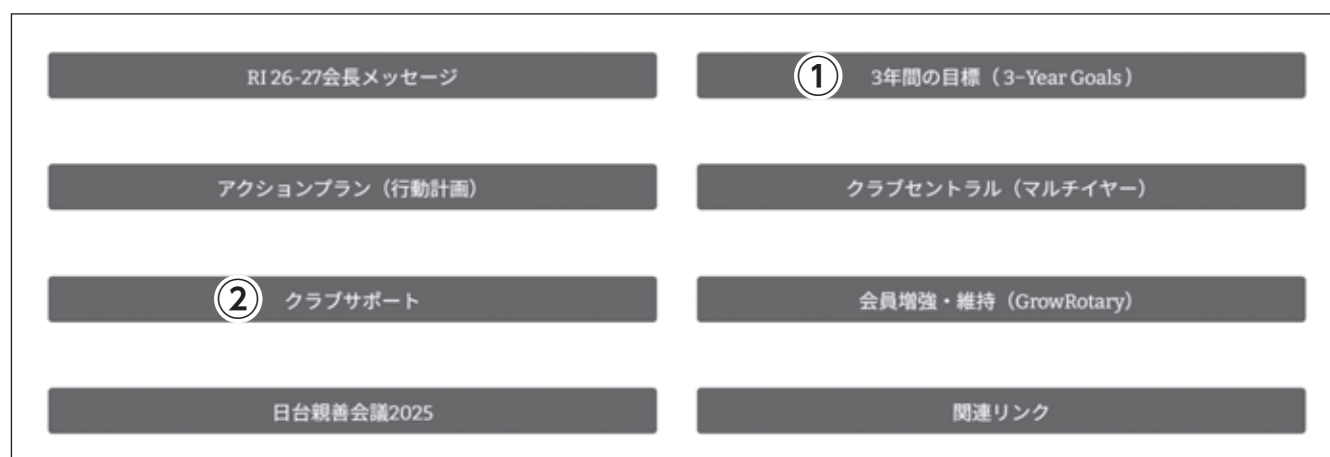
JAPAN Portal Site 活用について

サイトURL（下記サイトのQRコードからも開くことが可能です）

<https://www.japanrotary.club/>



〈主なトピック〉 ※今後更新される可能性があります。



① 3年間の目標（3-Year Goals）

3-Year Goalsの概要や、具体的な作業内容が記載されています。

作業内容：My ROTARY クラブセントラルへの3年間の目標入力

② クラブサポート

クラブサポートミーティングの概要や、ミーティングへ向けての作業内容が記載されています。

作業内容：Googleフォームへの目標値・達成値の入力

主要行事予定

2026年6月30日現在

地区内行事

月	日	行事内容
2026年 7月	26(日)	クラブ活性化ワークショップ
10月	25(日)	ロータリーラーニングデー (旧：ロータリー研修デー)
11月	14(土)	第6期ロータリー・リーダーシップ 研究会 (RLI) パートⅠ
	22(日)	2027-28年度第5回ガバナー補佐会議 2027-28年度補助金管理セミナー
12月	12(土)	2027学年度米山奨学生面接選考会
2027年 1月	30(土)	第6期ロータリー・リーダーシップ 研究会 (RLI) パートⅡ
2月	21(日)	2027年地区チーム・ ラーニングセミナー (予定)
3月	6(土) 7(日)	2026-27年度 地区大会
	17(水) 18(木)	★2027年会長エレクト・ ラーニングセミナー (PELS) (予定)
	28(日)	★2027年次期幹事・ ラーニングセミナー (予定)
4月	3(土)	第6期ロータリー・リーダーシップ 研究会 (RLI) パートⅢ
	25(日)	★2027年クラブ・リーダーシップ・ ラーニングセミナー (旧名称：地区研修・協議会)
5月	13(木)～ 16(日)	第47回RYLAセミナー
2028年 2月	13(日)	◆2028年地区チーム・ ラーニングセミナー (予定)
3月	5(日)	★2027-28年度 地区大会 (1日開催)
	18(土) 19(日)	◆2028年会長エレクト・ ラーニングセミナー (予定) 2028年次期幹事ラーニングセミナー 同時開催予定
	25(土)	◆2028年次期幹事 ラーニングセミナー (予定) ※PELSと別日開催となった場合
4月	29(土・祝)	◆2028年クラブ・リーダーシップ・ ラーニングセミナー (予定) (旧名称：地区研修・協議会)

★…2027-28年度 (田中正喜ガバナー年度) 主要行事
◆…2028-29年度 (中村滋彦ガバナー年度) 主要行事

IM

月	日	行事内容
2027年 2月	6(土)	阪神第2グループIM
	7(日)	阪神第3グループIM
	13(土)	東播第3グループIM
	14(日)	淡路グループIM
	20(土)	東播第2グループIM
	23(火・祝)	神戸第2グループIM
	27(土)	東播第1グループIM 西播第1グループIM
	28(日)	阪神第1グループIM
3月	27(土)	西播第2グループIM
4月	10(土)	但馬グループIM
	18(日)	尼崎グループIM

IM実施予定なし：神戸第1グループ

国際ロータリー 特別月間・特別週間・主要行事

月	日	行事内容
7月		母子の健康月間
8月		会員増強・新クラブ結成推進月間
9月		基本的教育と識字率向上月間
		ロータリーの友月間
10月		地域社会の経済発展月間
		米山月間
	7日を含む1週間 (月～日曜日)	ロータリー学友参加推進週間
	24(土)	世界ポリオデー
11月		ロータリー財団月間
	5(木)	世界インターアクトデー
	5日を含む1週間 (月～日曜日)	世界インターアクト週間
12月		疾病予防と治療月間
	1(火)～4(金)	第55回ロータリー研究会ならびに 付随プログラム
2027年 1月		職業奉仕月間
	10(日)～14(木)	2027年 国際協議会
2月		平和構築と紛争予防月間
	23(月・祝)	ロータリー創立記念日 世界理解と平和の日
	23(月)～ 3月1日(日)	世界理解と平和週間
3月		水と衛生月間
	13(土)	世界ローターアクトの日
	13日を含む1週間 (月～日曜日)	世界ローターアクト週間
4月		環境月間
	20(火)・21(水)	クラブ活性化セミナー2027
5月		青少年奉仕月間
6月		ロータリー親睦活動月間
	26(土)～30(水)	2027年 バルセロナ国際大会

クラブ周年行事 等

月	日	行事内容
2026年 7月	24(金)	神戸モーニングRC 創立10周年記念式典
11月	3(火・祝)	北条RC 周年行事 (予定)
	7(土)	伊丹RC サンクスギビングディ ナーパーティー (予定)
2027年 5月	20(木)	西宮RC 創立90周年記念例会・祝賀会

※予定は変更となる可能性があります。

公式訪問日程表

日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名
7月				8月				9月				10月				11月				12月			
1	水			1	土			1	火	N	西 宮	1	木	N	尼 崎 南	1	日			1	火		ロータリー 研 究 会
2	木			2	日			2	水	N	明 石	2	金	N	西宮夙川	2	月			2	水		
3	金			3	月			3	木	B'	明 石 東	3	土			3	火			3	木		
4	土			4	火	N	尼 崎 西	4	金	N	尼 崎 北	4	日			4	水	N C'	津 名 あわじ中央	4	金		
5	日			5	水	N	尼 崎 東	5	土			5	月	N	芦 屋 川	5	木			5	土		
6	月			6	木	N	加古川中央	6	日			6	火	C	神 戸 中	6	金			6	日		
7	火			7	金	N	川 西	7	月	N	姫 路 南	7	水	N D	小野加東 西宮イブニング	7	土			7	月	B'	姫 路 東
8	水			8	土			8	火	N	神 戸 東	8	木	N	神 崎	8	日			8	火		
9	木			9	日			9	水	N	相 生	9	金	N	上郡佐用	9	月			9	水		
10	金			10	月			10	木	N	龍 野	10	土			10	火	*	香 住	10	木		
11	土			11	火			11	金	N	三 木	11	日			11	水	N	神 戸 須 磨	11	金		
12	日			12	水			12	土			12	月			12	木			12	土		
13	月			13	木			13	日			13	火	N	北 条	13	金			13	日		
14	火			14	金			14	月			14	水			14	土			14	月		
15	水			15	土			15	火	N	明 石 北	15	木			15	日			15	火		
16	木			16	日			16	水	N	甲 子 園	16	金			16	月			16	水		
17	金			17	月			17	木	C	神 戸 垂 水	17	土			17	火	N	豊岡円山川	17	木		
18	土			18	火	N	洲 本	18	金	N	高 砂	18	日			18	水			18	金		
19	日			19	水	N C	芦 屋 宝 塚	19	土			19	月	C'	三木みどり	19	木	N	和 田 山	19	土		
20	月			20	木	N	神 戸 西 神	20	日			20	火			20	金			20	日		
21	火	N	姫 路	21	金	N	神 戸 西	21	月			21	水	N	高砂青松	21	土			21	月		
22	水			22	土			22	火			22	木	A N	神戸モーニング 西宮恵美寿	22	日			22	火		
23	木	N	神 戸	23	日			23	水			23	金	N'	柏 原	23	月			23	水		
24	金			24	月			24	木	C	三 田 南	24	土			24	火			24	木		
25	土			25	火	C	三 田	25	金	N	豊 岡	25	日			25	水	B'	加古川平成	25	金		
26	日			26	水	N	篠 山	26	土			26	月		HYOGO REC	26	木			26	土		
27	月	N B'	西 神 戸 脇 南	27	木	N	赤 穂	27	日			27	火			27	金			27	日		
28	火	N	加 古 川	28	金	N	南 淡 路	28	月	N	神 戸 東 灘	28	水	N	生 野	28	土			28	月		
29	水			29	土			29	火	N' C	川西猪名川 神 戸 六 甲	29	木	N	姫 路 中 央	29	日			29	火		
30	木	N B'	伊 丹 宝 塚 武 庫 川	30	日			30	水	N	姫 路 西	30	金			30	月			30	水		
31	金			31	月	N	尼 崎					31	土							31	木		

タイプ	会長・幹事懇談会	例会
A	8:00～9:00	7:00～7:50
N	11:15～12:15	12:30～13:30
N'	11:45～12:45	13:00～14:00
*	11:05～12:05	12:20～

タイプ	会長・幹事懇談会	例会
B	16:15～17:15	17:30～18:30
B'	16:45～17:45	18:00～19:00
C	17:15～18:15	18:30～19:30
C'	17:45～18:45	19:00～20:00
D	18:00～19:00	19:15～20:00



公式訪問に関してのお願い

公式訪問はガバナーにとって最も重要な任務の1つです。

ガバナー補佐が、公式訪問の2～3週間前にクラブ協議会に参加し、クラブの現況をガバナーに報告します。

その報告により、ガバナーが公式訪問し、次のような項目を実施します。

1. 会長・幹事懇談会で、クラブの現況やクラブの抱える問題点を協議する。
2. 例会での卓話を通じて、奉仕の理想やRIメッセージを語り、会員とのコミュニケーションを深める。
3. 会長・幹事懇談会や卓話の中で、ガバナーの行動方針等を確認する。

ガバナー補佐の報告如何によっては、ガバナーが再度クラブ協議会開催を要請する場合があります。

①書類送付について

下記の資料（No.1～6）をご送付ください（クラブにて必ず控えを保管してください）。

1. クラブ現況報告書（クラブ年次報告書など）
2. クラブ定款
3. クラブ細則
4. クラブ週報（直近の2週間分）
5. 公式訪問会場への交通案内図・最寄の駐車場地図
（会長・幹事懇談会、例会場が異なる場合には、それぞれの会場名、所在地、電話番号、交通案内図をご送付ください）
6. クラブ最新情報ご提出のお願い

提出者	提出先	部 数	期 限
会長・幹事	ガバナー補佐	1 部	クラブ協議会の1週間前必着
	ガバナー（地区事務所）	1 部	公式訪問の2週間前必着

※寄付目標・増強目標などを含め、次年度のクラブ情報をMy ROTARYのロータリークラブ・セントラルより入力してください。

②会長・幹事懇談会

会議時間は例会開始前の約1時間として、出席者はクラブ会長・幹事とガバナー・代表幹事（または代表幹事に準ずるもの）の4名のみを予定しています。

③公式訪問例会

例会でのガバナー卓話は25分弱を予定しております。

PPTは使用いたしませんので、PC・プロジェクター等のご用意は不要です。

※大変恐縮ですが、公式訪問後の飲食のお誘い及び、お土産等のお気遣いは一切無用にお願い申し上げます。

国際ロータリー人頭分担金／ロータリー財団への寄付

〈国際ロータリー（RI）人頭分担金〉

項 目		年額／1人	期区分	金額／1人	摘 要	お支払方法
2026.7.1現在会員		\$85.50	上期	\$42.75	半期毎 \$42.75	My ROTARYより クレジットカード 決済 【推奨】 または 三井住友銀行 新宿通支店 普通 6733244 □座名義： 国際ロータリー 日本事務局
2027.1.1現在会員			下期	\$42.75		
RI規定審議会 追加年会費		\$1.00	上期	\$1.00	毎年負担	
比例人頭分担金 (中途入会金)			上期	下の表参照	7/2～12/1入会	
			下期		1/2～ 6/1入会	
『Rotary』誌	印刷版	\$36.00	上期	\$18.00	標準クラブ定款 第15条を参照	
			下期	\$18.00		
	デジタル版	\$18.00	上期	\$9.00		
			下期	\$9.00		
ローターアクトクラブ		\$8.00	下期	\$8.00	地域社会を基盤とするクラブ	
		\$5.00	下期	\$5.00	大学を基盤とするクラブ	

*RI人頭分担金の「クラブ請求書」は7月1日及び1月1日までにクラブがRIに報告した会員実数に基づいて発行されます。

請求書発行後の会員数の変更はできません。会員の入退会は随時すみやかにMy ROTARYへご入力をお願いいたします。

*RI人頭分担金は、請求書受領後、速やかにお支払いください。

*クラブ請求書についてよくある質問 (<https://my.rotary.org/ja/club-invoice-faq>) とMy ROTARYでクラブ会員を管理する方法 (<https://my-cms.rotary.org/ja/document/how-manage-club-members>) も併せてご参照ください。

比例人頭分担金（中途入会金）		入会後の 月数	比例人頭分担金	納入額
2026年7月～12月入会の 新会員の比例人頭分担金は 2027年1月のクラブ請求書で請求	2027年1月～6月入会の 新会員の比例人頭分担金は 2027年7月のクラブ請求書で請求			
2026年7月2日～8月1日	2027年1月2日～2月1日	5	\$42.75×5/6	クラブ請求書 をご参照くだ さい。
2026年8月2日～9月1日	2027年2月2日～3月1日	4	\$42.75×4/6	
2026年9月2日～10月1日	2027年3月2日～4月1日	3	\$42.75×3/6	
2026年10月2日～11月1日	2027年4月2日～5月1日	2	\$42.75×2/6	
2026年11月2日～12月1日	2027年5月2日～6月1日	1	\$42.75×1/6	
2026年12月2日～12月31日	2027年6月2日～6月30日	0	0	

〈ロータリー財団への寄付〉

寄付分類	認 証 (担当：財団室 RIJPNTRF@rotary.org)		送金先	メール宛先
年次基金	財団の友	毎年個人で\$100以上 年次基金のみ	My ROTARYより クレジットカード決済 【推奨】 または 三井住友銀行 赤羽支店 普通 3978101 ☐ 座名義： 公益財団法人 ロータリー日本財団	銀行振込の場合、 寄付送金明細書を
ポリオプラス	ポール・ハリス・ フェロー (PHF)	累計\$1,000		RI日本事務局経理室 寄付専用 メールアドレス kifu@rotary.org
ロータリー災害救援基金 補助金拠出金	マルチプルPHF 1～8	\$1,000ごとに 累計\$2,000～ \$9,000		
恒久基金	ベネファクター	\$1,000以上 初回のみ		まで、メール添付にて ご送付ください。
	メジャードナー	全分類の現金寄付 累計\$10,000以上		

寄付・認証の手引き (https://piif-rfj.org/pdf/tebiki_kifuninsho.pdf) も併せてご参照ください。

ロータリーの友誌/ロータリー米山記念奨学会への寄付/2680地区等への送金および報告について

〈ロータリーの友誌 購読料〉

項 目	年額／1人	期区分	金額／1人	摘 要	お支払方法
『ロータリーの友』誌	3,300円 (税込)	上期	1,650円 (税込)	標準クラブ定款 第15条を参照	銀行振込のみ 三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015 一般社団法人 ロータリーの友事務所
		下期	1,650円 (税込)		

* 中途入会者は月額275円 (税込) / 1人にて計算ください。

* 請求書受領後、速やかにお支払いください。

〈ロータリー米山記念奨学会への寄付〉

◆2026-27年度 地区数値目標：年間17,000円／人 以上 (普通寄付・特別寄付合計額)

寄付分類	摘 要	お支払方法
普 通 寄 付	半期2,000円／人 以上推奨 (各クラブにて決定)	銀行振込のみ 三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会
特 別 寄 付	個人、法人、クラブより任意	
その他寄付・問合せ	(公財) ロータリー米山記念奨学会事務局へ ご確認ください。	

* **普通寄付**：日本の全ロータリークラブ会員からクラブを通じて定期的に送金いただく寄付です。

各クラブで会員一人あたりの金額を決定し、半期に1度、会員数分をご送金いただきます。

* **特別寄付**：個人、法人、またはクラブから、普通寄付金以外に任意で送金いただく寄付金です。(随時可)

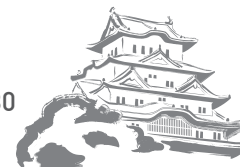
* 寄付金送金後に、各明細書に記載もしくはWeb入力後、ロータリー米山記念奨学会へ送信。

〈国際ロータリー第2680地区 地区資金等〉

項 目	年額／1人	期区分	金額／1人	摘 要	お支払方法
地区資金	13,000円	前期	6,500円	中途入会者は月額1,100円	銀行振込のみ 三井住友銀行 神戸営業部 普通 9791353 国際ロータリー 第2680地区 一般会計
		後期	6,500円		
地区活動資金	4,500円	前期	2,250円	中途入会者は月額380円	
		後期	2,250円		
ガバナー月信	2,200円	前期	1,100円	中途入会者は月額200円	
		後期	1,100円		
地区大会分担金	10,000円	年間	左記	2027年2月末日までの中途入会者は全額 ※3月1日以降の中途入会者は 次年度で取りまとめ	
地区VTT分担金	500円	年間	左記	2027年5月末日までの中途入会者は全額 ※6月1日以降の中途入会者は 次年度で取りまとめ	
地区史準備分担金	500円	年間	左記		

* 「前期：2026年7月1日付会員数」「後期：2027年1月1日付会員数」に基づいて計算ください。

* 「振込通知書」(別途) に必要事項等をご記載いただき、送金前もしくは送金直後に地区事務所に送信をお願いします。



〈各種報告について〉

項 目	報告先	摘 要	期 日
クラブ請求書発行のための 会員情報報告・確認	My ROTARY (国際ロータリー本部)	My ROTARY オンライン報告	入退会日から30日以内 または 2026年6月30日(前期) および 2026年12月31日(後期)
会員数報告	2680地区 地区事務所	Googleフォーム	毎月10日頃
次年度 会長・幹事・会計 決定報告	My ROTARY (国際ロータリー本部)	My ROTARY オンライン報告	2027年1月15日頃
次年度クラブ情報アンケート (次年度会長・幹事、クラブ事務局・ 例会場住所、周年行事等)	2680地区 地区事務所	地区Web管理システム	
会員の入会・退会・住所・職業分類 そのほかの変更	My ROTARY (国際ロータリー本部) 2680地区 地区事務所 (一社) ロータリーの友 事務所	My ROTARY オンライン報告 および 地区Web管理システム	随 時
会長・幹事・クラブ役員 変更		My ROTARY オンライン報告 および 地区Web管理システム および ロータリーの友事務所へ連絡	
クラブ事務所・例会 (場所・日時) 変更		国際ロータリー本部へ申請 コピーを地区事務所へ	
新クラブ・ローターアクトクラブ インターアクトクラブの設立		地区HPへ掲載希望の場合は ご一報ください。	
クラブ活動状況報告 および写真	2680地区 地区事務所	ロータリーの友誌へ 掲載希望の場合は 直接お問い合わせください。	
	(一社) ロータリーの友 事務所		
以下、必要時のみ対応			
国際大会信任状 (投票代議員カード)	2680地区 地区事務所	国際ロータリーより 所定用紙が送付されます。	国際大会 開催1か月前まで

*【国際大会信任状】について、

①RI細則6.010. およびロータリー章典57.110.11. に該当する場合、国際大会信任状の送付はございません。

②選挙が必要なケースで、クラブが国際大会に代議員を派遣しない場合、地区内クラブの大会出席者に委任可能です。

③委任先が定まらない場合、地区事務所へ送付をお願いします。

*【My ROTARYオンライン報告】については、「会長」「幹事」もしくは「クラブ事務局職員」(会長が承認し登録されている場合)より、ご報告をお願いします。

*【会員の入会・退会・住所・職業分類 そのほかの変更】、【会長・幹事・クラブ役員変更】および、
【クラブ事務所・例会(場所・日時)変更】について、ガバナー月信へ掲載希望の場合、以下のご対応をお願いします。

◆新会員・寄付者等のご紹介:「月信_新会員・寄付者等掲載連絡書」(別途)を地区事務所へ送付。

◆会長・幹事もしくは、クラブ事務所・例会場変更:「月信_クラブ情報等変更連絡書」(別途)を地区事務所へ送付。

地区事務所との対応

1. 一般事務

①ガバナーおよび 地区事務所への お問い合わせについて	文書にて、メールまたはFAXでお願いいたします。また、常駐する事務局員は、ロータリーの専門職ではありません。クラブ運営や質問に関してはガバナーおよび代表幹事に報告後、対応いたしますので、回答に2～3日かかる場合があります。 ロータリー全般（地区内関連以外）の基本的手続き等は下記へお問い合わせをお願いいたします。 国際ロータリー日本事務局 会員増強・体験推進室 メー ル：rijapan@rotary.org 電話番号：03-5439-5800
②地区事務所からの 連絡について	原則としてメールにて行います。各種セミナー・地区大会（多数の登録を伴う行事）は2680地区ホームページ上の地区Web管理システムを使用します。クラブ事務局様のご協力をお願いいたします。
③会員の入退会、 事務所・例会場の変更、 会長・幹事の変更について	手続き方法は16ページに記載。
④ロータリークラブ・ セントラル (My ROTARY) について	年度中、達成状況を都度入力。（6月末日まで） RIのクラブ優秀賞（ロータリークラブ）選出に関わる為、上記で対応をお願いいたします。
⑤各期限について	書類提出期限・回答期限は厳守いただきますようお願いいたします。

2. 緊急連絡

地区事務所からの緊急連絡 について	原則としてクラブ事務局にご連絡いたしますが、クラブ事務局が休業または不在かつ緊急性を要する場合、会長・幹事の方へ直接ご連絡することがございます。そのため、【地区Web管理システム】“クラブ情報”“会長・幹事詳細”へ緊急連絡先をご入力いただき、確実に情報が伝達されるようご配慮をお願いいたします。
----------------------	---

3. 公式訪問

公式訪問関係書類について	クラブ定款・細則、クラブ活動方針など、必要書類をガバナー補佐及び地区事務所に ご送付ください。期限厳守をお願いいたします。
--------------	--

4. ガバナー月信

新会員・寄付・訃報に ついて	ご連絡いただいた会員様のみ月信へ掲載いたします。「月信写真掲載連絡書」と「写真一葉」をデータにてご送付ください。データの場合はファイル名に「①寄付種類②所属クラブ③氏名」を記入、郵送の場合は写真裏面に必ずお名前をご記入ください。 ①寄 付 ポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター（1回目のみ）、ポール・ハリス・ソサエティ、ポリオプラス・ソサエティ、大口寄付、メジャードナー、米山功労者（回数） ②新会員 氏名・職業分類・入会年月日 ③訃 報 氏名・逝去月日・享年【月信では通常、享年（数え年）で記載しております】
-------------------	---

5. 会員数報告

会員数報告の方法について	翌月10日までにGoogleフォームからご回答をお願いいたします。 会員数は地区事務所で取りまとめの上、月信に掲載いたします。 会員数集計の際、 <u>月末退会の場合はその月の退会者数に含めて</u> ください。 締め切り厳守にご協力ください。
--------------	---

6. 会計送金

RIへの人頭分担金および地区 資金等のお支払いについて	14・15ページに従ってお納めください。 ・RIへの送金について お納めいただいた分担金は、その後の変更で返金することはできませんのでご了承ください。送金時は「RID2680+クラブ名」をご記入ください。 ・地区資金等の送金について 「振込通知書」にご記入いただき、送金前に地区事務所へメールにてご送付願います。 送金名は「クラブ名」をご記入ください。 地区資金等送金締め切り 前期 7月1日会員数（7月1日付入会者含む）… 8月15日までに 後期 1月1日会員数（1月1日付入会者含む）… 2月15日までに
--------------------------------	--

地区内クラブ住所録

	クラブ名	上段会長 下段幹事	〒	事 務 所 E-mail アドレス	上段 TEL 下段 FAX	例 会 場	上段 TEL 下段 FAX	例 会	
								曜日	時間
尼 崎	尼 崎	福本 豊 西良 耕一	660-0882	尼崎市昭和南通3-26 尼崎松本ビル 405 amarc@kind.ocn.ne.jp	06-6411-1200 06-6411-4340	〒660-0881 尼崎市昭和南通3-96 尼崎商工会議所	06-6411-2251 06-6413-1156	月	12:30
	尼崎北	濱崎 剛吉 平尾 秀樹	660-0881	尼崎市昭和通2-7-1 ニューアルカイクビル1階 anrc@amagasakinorthrotaryclub.org	06-6481-4595 06-6481-4755	同 左 都ホテル尼崎2階	06-6488-7777 06-6488-0700	金	12:30
	尼崎東	木村 長和 山本 淳	660-0882	尼崎市昭和南通3-26 尼崎松本ビル405 amerc@kind.ocn.ne.jp	06-6411-1200 06-6411-4340	〒661-0976 尼崎市潮江1-4-1 ホテルヴィスキオ尼崎2階	06-6491-8511 06-6491-8575	水	12:30
	尼崎西	吉岡 秀之 住山 健	660-0881	尼崎市昭和通2-7-1 ニューアルカイクビル9階 amawest@crocus.ocn.ne.jp	06-6487-0090 06-6487-0091	同 左 都ホテル尼崎2階	06-6488-7777 06-6488-0711	火	12:30
	尼崎南	川岸 邦充 井本 純子	660-0881	尼崎市昭和通2-6-68 尼崎市中小企業センター5階 amasrc@amagasaki-southrc.com	06-6401-7573 06-6401-7590	〒660-0881 尼崎市昭和通2-7-1 都ホテル尼崎	06-6488-7777 06-6488-0711	木	12:30 ※4階のみ 18:30
阪 神 第 一	伊 丹	村上 功 下村 典生	664-0895	伊丹市宮ノ前2-2-2 伊丹商工会議所内 itamirc@bcc.bai.ne.jp	072-773-1375 072-775-1223	①同 左 伊丹商工プラザ6階 ②〒664-0851 伊丹市中央3-4-15 レストラン長寿蔵	072-773-1375 072-775-1223	木	12:30 ※
	川 西	波川 幸枝 佐々木唯誌	666-0021	川西市栄根2-7-70 マルミヤ電化ビル3階 kawanishi-rc@alto.ocn.ne.jp	072-757-5566 072-755-0785	同 左	072-757-5566 072-755-0785	金	12:30
	川 西 猪名川	田川 淳 三宅 智子	666-0011	川西市出在家町1-8 川西市商工会館1階 kawainar2@kagoya.net	072-757-8824 072-757-8824	同 左 川西市商工会館	072-757-8824 072-757-8824	火	13:00
	西 宮 イブニング	佐佐木美一 太田 伸	561-0872	大阪府豊中市寺内1-4-5 101 高田方 nishi.eve.rc@gmail.com	06-6865-7260 06-6865-7260	〒663-8204 西宮市高松町4-8 ブレラにしのみや4階	0798-64-9495 0798-64-9496	水	19:15 ※24 水
阪 神 第 二	西 宮	竹内 博 坂戸 秀彰	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 nrc@silver.ocn.ne.jp	0798-48-4900 0798-48-4811	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-48-5111	火	12:30
	芦 屋	高橋 卓志 三宅 康雄	659-0092	芦屋市大原町10-1 ホテル竹園芦屋202号室 ashiyarc@sweet.ocn.ne.jp	0797-31-0729 0797-31-1316	同 左 ホテル竹園芦屋3階	0797-31-2341 0797-32-0777	水	12:30
	甲子園	中川 尚美 鄭 淳太	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 office@koshien-rotary.com	0798-44-5360 0798-44-5361	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-44-5361	水	12:30
	西 宮 夙 川	松岡 繁郎 岡田 信也	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 shukuro@globe.ocn.ne.jp	0798-48-4900 0798-48-4811	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-48-5111	金	12:30
	芦屋川	小柴 健二 大江 昌恵	659-0083	芦屋市西山町4-4 ライフイン芦屋式番館206号 mail@ashiyagawa-rc.org	0797-22-0084 0797-22-0043	〒659-0092 芦屋市大原町10-1 ホテル竹園芦屋	0797-31-2341 0797-32-0777	月	12:30
	西 宮 恵美寿	近藤 修平 水田 太郎	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 office@ebisu-rotary.com	0798-44-5360 0798-44-5361	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-44-5361	木	12:30 ※1休 日休 休会
阪 神 第 三	宝 塚	大山 昌勲 寺本 達也	665-0845	宝塚市栄町1-17-8-2 info@takarazukarc.com	0797-83-1110 0797-83-1110	〒665-0845 宝塚市栄町1-1-33 宝塚ホテル	0797-85-2611 0797-85-0515	水	19:00
	三 田	藤田 信樹 油谷 良太	669-1513	三田市三輪1-4-10 sanda.rotaryclub.1961@gmail.com	079-563-3666 079-563-3667	同 左 カルチャールームユタニ	079-562-2491 079-562-2493	火	18:30
	篠 山	小田垣 昇 石田 直大	669-2331	丹波篠山市二階町58-2 丹波篠山市商工会館3階 office@sasayama-rotary.club	079-552-5656 050-3606-3139	同 左	079-552-5656 050-3606-3139	水	12:30
	柏 原	井上 雅仁 黒田 好信	639-3309	丹波市柏原町柏原12 みなと銀行柏原支店2階 info@kaibara-rc.org	0795-72-2684 0795-72-2684	同 左	0795-72-2684 0795-72-2684	金	13:00
	宝 塚 武庫川	田口 潤智 稲生 英介	665-0845	宝塚市栄町1-17-8-2 takarazuka-mukogawa@clear.ocn.ne.jp	0797-87-4343 0797-87-4343	〒665-0845 宝塚市栄町1-1-33	0797-85-2611 0797-85-0515	木	18:00
	三田南	下山隆一郎 松永 格直	669-1311	三田市加茂430 ウェストヒルズ三田2番館113号 sanminami561-3560rc@onyx.dti.ne.jp	079-561-3560 079-561-3560	〒669-1528 三田市駅前町2-1 三田市まちづくり協働センター	079-559-5155 079-559-5161	木	18:30
	HYOGO ロータリー Eクラブ	渡邊 誠 長澤 友誠	665-0845	宝塚市栄町1-17-8-2 office@club.hyogo.jp	ネット上 0797-87-4343	ネット上	ネット上	月	ネット上
神 戸 第 一	神 戸	池田 育嗣 日笠 秀樹	650-0046	神戸市中央区港島中町6-10-1 神戸ポートピアホテル721 office@koberotary.com	078-306-2525 078-302-2000	同 左 神戸ポートピアホテル	078-302-1111 078-302-6877	木	12:30
	神戸東	工藤 恭孝 山本 裕計	650-0042	神戸市中央区波止場町2-1 ホテルオークラ神戸内 office@kobe-east-rc.org	078-333-1818 078-333-1515	同 左	078-333-0111 078-333-6673	火	12:30
	神 戸 東 灘	佐伯 輝彦 西海 佑季	658-0032	神戸市東灘区向洋町中2-13 神戸ベイシエラホテル&タワーズ4階 higashinadarc@seagreen.ocn.ne.jp	078-857-5518 078-857-5519	同 左 神戸ベイシエラホテル&タワーズ3階	078-857-7000 078-857-7041	月	12:30
	神戸南	三宅 宏和 藤尾 憲弘	650-0046	神戸市中央区港島中町6-10-1 神戸ポートピアホテル7階 eeminami@kobeminami-rc.jp	078-303-0878 078-303-0883	同 左 神戸ポートピアホテル	078-302-1111 078-302-6877	月	18:00
	神 戸 六 甲	伊藤 浄真 関 通孝	650-0002	神戸市中央区北野町1-1 ANAクラウンプラザホテル神戸12階 rokko-rc@beach.ocn.ne.jp	078-291-1165 178-291-1164	同 左 ANAクラウンプラザホテル神戸9階	078-291-1121 078-291-1164	火	18:30
神 戸 第 二	神戸西	上根 学 井本 祐子	651-0086	神戸市中央区磯上通8-1-1 テクセンビル4階 kobe_nishi_ri2680@pure.ocn.ne.jp	078-221-3360 078-221-3361	〒650-0042 神戸市中央区波止場町2-1 ホテルオークラ神戸内	078-333-0111 078-333-3577	金	12:30
	神 戸 須 磨	三輪 泰成 神吉 正樹	654-0021	神戸市須磨区平田町2丁目2-14 池尾ビル2階 sumarc@nifty.com	078-734-6600 078-734-6660	〒655-0872 神戸市垂水区塩屋町6-28-1 ジェームス邸	078-752-2266 078-734-6660	水	12:30
	神 戸 垂 水	鍋田 香織 鷺尾 太一	654-0103	神戸市須磨区白川台6-23-1 有限会社太雅内 office@tarumi-rc.jp	078-708-1521 078-708-6066	〒655-0047 神戸市垂水区東舞子町18-11 シーサイドホテル舞子ビラ神戸	078-706-3711 078-706-0749	木	18:30 ※3 木
	神 戸 西 神	大倉 隆幸 井上 真一	651-2273	神戸市西区梶台5-6-3 神戸西神オリエンタルホテル6階 info@kobeseishin.org	078-991-1000 078-991-1449	同 左 神戸西神オリエンタルホテル4階	078-992-8111	木	12:30
	神戸中	山本裕一郎 前原 義浩	651-0094	神戸市中央区夢ノ緒町5-3-5 グリーンシャポービル307 info@kobena-rotary.org	078-265-6151 078-265-6152	〒650-0042 神戸市中央区波止場町2-1	078-333-0111 078-333-3577	火	18:30
	神 戸 モーニング	竹内 愛 柿原 宏史	650-0012	神戸市中央区北長狭通3-2-3 ニューグランドビル5階 kmrc2680@gmail.com	078-392-0775 078-392-0776	同 左 ニューグランドビル2階	078-392-0775 078-392-0776	木	7:00

※①7・8・12・1・5・6月 ②9・10・11・2・3・4月



	クラブ名	上段 会長 下段 幹事	〒	事 務 所 E-mail アドレス	上段 TEL 下段 FAX	例 会 場	上段 TEL 下段 FAX	例会 曜日 時間
東 播 第 一	明 石	渡辺 喜夫 大西 能	673-0016	明石市松の内2-2 ホテルキャッスルプラザ9階 info@akashi-rc.com	078-940-8766 078-940-8726	同 左 ホテルキャッスルプラザ3階	078-927-1700 078-925-3999	水 12:30
	明石東	清水 良英 津々木 透	655-0047	神戸市垂水区東舞子町18番11号 シーサイドホテル舞子ビラ神戸内 akashihigashi-rc@cap.ocn.ne.jp	078-708-7674 078-708-7675	同 左 シーサイドホテル舞子ビラ神戸	078-706-3711 078-706-2212	木 18:00
	明石北	浅田 雅之 小倉 敏郎	673-0878	明石市山下町6-9 松田公認会計士事務所ビル3階 a-kitarc@collabiz.net	078-914-5934 078-940-6281	〒673-0891 明石市大石町2-1-1 グリーンヒルホテル明石	078-912-2111 078-914-1974	火 12:30
東 播 第 二	高 砂	坂牛 裕 坂井 智代	676-8558	高砂市高砂町北本町1104 高砂商工会議所内 takasago_rc@takasago-cci.or.jp	079-443-0500 079-442-0369	同 左 高砂商工会議所2階	079-443-0500 079-442-0369	金 12:30
	加古川	水川 典明 河合 秀樹	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 kakogawa@rotaryclub.ne.jp	079-423-0661 079-423-0677	同 左 加古川商工会議所会館4階	079-423-0661	火 12:30
	加古川 中 央	春木 英行 兼松 和功	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 info@kakogawa-chuo-rotary.club	079-421-5152 079-421-5559	同 左 加古川商工会議所会館4階 大会議室	079-421-5152	木 12:30
	高 砂 青 松	坂口 嘉久 森本 匡裕	676-8558	高砂市高砂町北本町1104 高砂商工会議所内 seisho_rc@takasago-cci.or.jp	079-443-0500 079-442-0369	同 左 高砂商工会議所2階	079-443-0500 079-442-0369	水 12:30
	加古川 平 成	網本 徹也 鳥井 俊介	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 heiseirc@basil.ocn.ne.jp	079-422-8000 079-422-8100	同 左 加古川商工会議所会館4階	079-422-8000 079-422-8100	水 18:00
東 播 第 三	三 木	坂井 幸嗣 友定 道介	673-0431	三木市本町2-1-18 三木商工会館3階 info@miki-rc.jp	0794-82-8880 0794-82-0909	同 左 三木商工会館4階 大会議室	0794-82-8880 0794-82-0909	金 12:30
	小 野 加 東	長井 豊彦 芝本 真和	675-1378	小野市王子町800-1 小野商工会館3階 info@rotary.onocci.or.jp	0794-63-3545 0794-63-7572	同 左 小野商工会館4階 大会議室	0794-63-3545 0794-63-7572	水 12:30
	北 条	長谷川 垂栄 龍光	675-2312	加西市北条町北条28-1 アステアかさい1階 hojo-ro@yacht.ocn.ne.jp	0790-43-1666 0790-42-1940	〒675-2443 加西市笹倉町823-1 いこいの村はりま	0790-44-1750 0790-44-2480	火 12:30
	西 脇	藤井 雅浩 金田 実	677-0015	西脇市西脇990 西脇商工会議所内 nishiwaki-rc@hesocci.or.jp	0795-22-3901 0795-22-8739	〒677-0015 西脇市西脇991 西脇ロイヤルホテル 2階 グランドホール	0795-23-2000 0795-23-8604	月 12:30
	三 木 みどり	岩谷 司 藤田 高弘	673-0431	三木市本町2-1-18 三木商工会館3階 midori-rc@extra.ocn.ne.jp	0794-82-7333 0794-82-7444	同 左 三木商工会館4階 大会議室	0794-82-7333 0794-82-7444	月 19:00
淡 路	洲 本	柳 弘一郎 船越 健司	656-0025	洲本市本町4-5-3 洲本商工会議所会館403号 sumotorc50@cup.ocn.ne.jp	0799-22-8915 0799-26-0101	〒656-0025 洲本市本町4-5-10 三井住友銀行洲本支店	0799-22-8915 0799-22-0101	火 12:30
	南淡路	豊嶋 賢之 久米今日子	656-0501	南あわじ市福良甲1530-11 ジャヴァビル101 minamiawaji-r.c@juno.ocn.ne.jp	0799-53-1889 0799-53-1889	〒656-0501 南あわじ市福良甲21-1 淡路島海上ホテル	0799-52-1175 0799-52-3614	金 12:30
	津 名	北坂 勝 川端 英樹	656-2131	淡路市志筑3117-12 淡路信用金庫 志筑支店3階 rc27tuna@hyper.ocn.ne.jp	0799-62-2375 0799-62-2375	同 左	0799-62-2375 0799-62-2375	水 12:30
	あわじ 中 央	水上 良夫 児玉 和也	656-0131	南あわじ市広田中筋792-8 awajichuo-rc@zeus.eonet.ne.jp	0799-45-2345 0799-45-2345	〒656-0122 南あわじ市広田広田1057-1	0799-44-3008 0799-44-3038	水 19:00
西 播 第 一	姫 路	入江 道弘 福田 裕一	670-0932	姫路市下寺町43 姫路商工会議所新館2階 office@himeji-rc.org	079-222-7800 079-222-7802	同 左 姫路商工会議所501ホール	079-222-6001 079-288-0047	火 12:30
	姫路南	村井 信昭 藤塚謙次郎	670-0964	姫路市豊沢町156 姫路アドバンスビル4階B号室 info@himeji-minami-rc.com	079-224-8224 079-288-3941	〒670-0962 姫路市南駅南町100番 ホテル日航姫路3階	079-222-2231 079-224-4144	月 12:30
	姫路西	島田 進一 藤橋 拓志	670-0953	姫路市三条町1-31 姫路建設会館4階 himeji-west@tiara.ocn.ne.jp	079-280-8778 079-280-6333	〒670-0962 姫路市南駅南町100番 ホテル日航姫路3階	079-222-2231 079-224-3731	水 12:30
	姫路東	羅川 英毅 大西 敦	670-0932	姫路市下寺町43 姫路商工会議所新館3階 info@himeji-east-rc.com	079-288-6416 079-222-8256	同 左 姫路商工会議所本館5階501ホール	079-222-6001 079-288-0047	月 18:00
	神 崎	上山洋一郎 壺坂 政和	679-2212	神崎郡福崎町福田116-1 3階 福崎町商工会館内 knzki-rc@jasmine.ocn.ne.jp	0790-22-2565 0790-22-7528	同 左	0790-22-2565 0790-22-4354	木 12:30
	姫 路 中 央	東海 有紀 森下 大作	670-0029	姫路市嵐山町27番地 サニーハイツ嵐山201号室 chuo@memenet.or.jp	079-269-9373 079-269-9380	〒670-0932 姫路市下寺町43 姫路商工会議所本館地下1階 清交クラブ	079-222-6001 079-224-2207	木 12:30
西 播 第 二	赤 穂	横山 淳平 丸尾 友明	678-0239	赤穂市加里屋68-9 赤穂商工会館内 ako-rc@feel.ocn.ne.jp	0791-43-6388 0791-43-6667	同 左 赤穂商工会館4階大ホール	0791-43-2727 0791-45-2101	木 12:30
	相 生	下川 幸治 大川 信矩	678-0031	相生市旭3-1-23 相生商工会議所内 aioi-rc@aioicci.jp	0791-23-0140 0791-22-2290	同 左 相生商工会議所3階 大会議室	0791-22-1234 0791-22-2290	水 12:30
	龍 野	一色かつみ 本條 昇	679-4167	たつの市龍野町富永702-1 龍野商工会議所内 tatsunorc1@gmail.com	0791-63-4141 0791-63-4360	同 左 龍野経済交流センター	0791-63-4141 0791-63-4360	木 12:30
	上 郡 佐 用	江見 孝信 難波 旦慎	678-1233	赤穂郡上郡町大持278 上郡町商工会館内 kamigori@gold.ocn.ne.jp	0791-52-3710 0791-52-3833	同 左	0791-52-3710 0791-52-3833	金 12:30
但 馬	豊 岡	宮元 光明 山下 大輔	668-0031	豊岡市大手町6-16 toyookarc@gmail.com	0796-24-2800 0796-24-1360	〒668-0027 豊岡市若松町2-9 アールベルアンジェ豊岡	0796-26-2255 0796-29-1502	金 12:30
	生 野	池野 雅規 小坂 裕一	679-3301	朝来市生野町口銀谷511 但陽信用金庫 生野本部2階 ikunorc@mxn.kansai.ne.jp	079-679-3425 079-679-3425	〒679-3301 朝来市生野町口銀谷535 但陽会館宿泊棟	079-679-4375 079-679-4375	水 12:30
	香 住	田村 竜二 松岡 大悟	669-6544	美方郡香美町香住区香住113-1 kasumi-rc@bz03.plala.or.jp	0796-36-1283 0796-36-1283	〒669-6544 美方郡香美町香住区香住100-2 香住文化会館	0796-36-1026 0796-36-1028	火 12:20
	豊 岡 円山川	上田 倫久 久保田一三	668-0031	豊岡市大手町6-16 toyooka.maruyamagawa.rc@gmail.com	0796-24-2800 0796-24-1360	〒668-0027 豊岡市若松町2-9 アールベルアンジェ豊岡	0796-26-2255 0796-29-1502	火 12:30
	和田山	福富 宏三 浄慶 耕造	669-5231	朝来市和田山町林垣911 ル・パルク内 wdym.1941@lilac.ocn.ne.jp	079-672-5435 079-672-5435	同 左 但馬重機研修所 ル・パルク内	079-672-5435 079-672-5435	木 12:30

クラブ名	上段 議長 下段 幹事	〒	事 務 所 E-mail アドレス	上段 TEL 下段 FAX	例 会 場	上段 TEL 下段 FAX	例会 曜日 時間
宝塚ユニバース ロータリー 衛 星 クラブ	郭 斐斐 方 芳	665-0845	宝塚市栄町1-17-8-2 takarazuka.universe@gmail.com	0797-83-1110 0797-83-1110	ネット上	0797-83-1110 0797-83-1110	木 21:00

ガバナー補佐・クラブ会長・幹事紹介 (敬称略)



ガバナー
矢坂 誠徳
(神戸西)



地区ラーニング
ファシリテーター
矢野 宗司
(加古川中央)



代表幹事
山根 章
(姫路東)



ガバナーエレクト
田中 正喜
(尼崎東)



ガバナーノミニー
中村 滋彦
(姫路南)

◆ 特命ガバナー補佐 ◆



山口 幸
(神戸西)



平山 一哉
(神戸中)



山田 一郎
(姫路東)

尼崎グループ



ガバナー補佐
河村 隆
(尼崎)

ガバナーの行動指針のSHAPE OUR FUTURE TOGETHER「ロータリーの未来を共に創っていこう」を念頭に置き、そして6つのキーワードを尼崎グループ5クラブのそれぞれの各個人がしっかり認識し、挑戦と達成を図るアシストを努めます。よろしくお願い致します。

尼崎



会長
福本 豊



幹事
西良耕一



会長
濱崎剛吉



幹事
平尾秀樹

尼崎東



会長
木村長和



幹事
山本 淳



会長
吉岡秀之



幹事
住山 健

尼崎西

尼崎南



会長
川岸邦充



幹事
井本純子

阪神第1グループ



ガバナー補佐

芝田 一夫

(川西)

国際ロータリー会長、ガバナーの方針を基に、各クラブが自由に活発な活動ができるようにサポートをできればと思っています。各クラブの会長、幹事及び会員の皆様、1年間よろしくお願いいたします。

伊 丹



会 長

村上 功



幹 事

下村典生

川 西



会 長

波川幸枝



幹 事

佐々木唯誌

阪神第2グループ



ガバナー補佐

大 江 与喜子

(西宮恵美寿)

クラブごとの距離も近いだけに会員同士の絆の深まりが期待されます。奉仕は仲間の絆から始まるといっても過言ではありません。一人よりクラブで、そして地区で、みんなで奉仕を実践できるお手伝いできればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

西 宮



会 長

竹内 博



幹 事

坂戸秀彰

芦 屋



会 長

高橋卓志



幹 事

三宅康雄

川西猪名川



会 長

田川 淳



幹 事

三宅智子

西宮イブニング



会 長

佐佐木美一



幹 事

太田 伸

甲 子 園



会 長

中川尚美



幹 事

鄭 淳太

西宮夙川



会 長

松岡繁郎



幹 事

岡田信也

芦 屋 川



会 長

小柴健二



幹 事

大江昌恵

西宮恵美寿



会 長

近藤修平



幹 事

水田太一郎

阪神第3グループ



ガバナー補佐

大見 春 樹

(篠 山)

阪神第3グループは都市型クラブや田園都市型のクラブが混在しています。さらに、HYOGO RECや宝塚ユニバースRSCなど多様性に富んだグループです。地区の活動やグループ間の交流に積極的に参加していただき親睦を図りたいと思います。そしてリーダーシップを育成してより多くの仲間を増やし、輝くロータリーの未来を、目指しましょう。

神戸第1グループ



ガバナー補佐

鮑 悦 初

(神戸東)

“これを知る者はこれを好む者に如かず、これを好む者はこれを楽しむ者に如かず”、“近き者悦ばば、遠き者来たる” 担当させていただく各クラブ会長、幹事をはじめ、メンバーの皆様と共にロータリー活動を楽しみながら力を合わせ、より大きな、多くの、持続可能なインパクトを生み出せるよう頑張らしましょう。どうぞ宜しくお願い致します。

宝 塚



会 長
大山昌勲



幹 事
寺本達也

宝塚ユニバースRSC



議 長
郭 斐斐



幹 事
方 芳

三 田



会 長
藤田信樹



幹 事
油谷良太

篠 山



会 長
小田垣 昇



幹 事
石田直大

柏 原



会 長
井上雅仁



幹 事
黒田好信

宝塚武庫川



会 長
田口潤智



幹 事
稲生英介

三 田 南



会 長
下山隆一郎



幹 事
松永格直

HYOGOロータリーEクラブ



会 長
渡邊 誠



幹 事
長澤友滋

神 戸



会 長
池田育嗣



幹 事
日笠秀樹

神 戸 東



会 長
工藤恭孝



幹 事
山本裕計

神 戸 東 灘



会 長
佐伯輝彦



幹 事
東石佑季

神 戸 南



会 長
三宅宏和



幹 事
藤尾憲弘

神 戸 六 甲



会 長
伊藤浄真



幹 事
関 通孝

※RSC=ロータリー衛星クラブ

神戸第2グループ



ガバナー補佐

重田 和 寿

(神戸モーニング)

この度、神戸第2グループのガバナー補佐を拝命いたしました、神戸モーニングRCの重田和寿と申します。ガバナーの活動方針・行動指針にしたがい、1年間、地区とグループ内クラブの橋渡し役を務めることはもちろん、伝統のあるグループ内の他クラブの運営状況等を見せていただくことで、ロータリー歴の浅い私自身が成長する機会とさせていただきます。何卒宜しくお願いいたします。

東播第1グループ



ガバナー補佐

川崎 喜 昭

(明 石)

ガバナーの行動指針・活動方針に基づき、東播第1グループガバナー補佐としてグループ内と地区との連携を目指し、より一層の親睦になるようロータリアンとして活動をし、私自身も成長していきたいと思います。1年間、各クラブの皆様方のご指導とご協力、よろしくお願いいたします。

神 戸 西



会 長

上根 学



幹 事

井本祐子

神 戸 須 磨



会 長

三輪泰成



幹 事

神吉正樹

明 石



会 長

渡辺喜夫



幹 事

大西 能

明 石 東



会 長

清水良英



幹 事

津々木透

神 戸 垂 水



会 長

鵜田香織



幹 事

鷲尾太一

神 戸 西 神



会 長

大倉隆幸



幹 事

井上真一

明 石 北



会 長

浅田雅之



幹 事

小倉敏郎

神 戸 中



会 長

山本裕一郎



幹 事

前原義浩

神戸モーニング



会 長

竹内 愛



幹 事

柿原宏史

東播第2グループ



ガバナー補佐

前 川 忠 範

(加古川中央)

国際ロータリー会長のメッセージ「持続可能なインパクトを生み出そう」ガバナーの行動指針「SHAPE OUR FUTURE TOGETHER」を基に、東播第2グループのガバナー補佐として各クラブに学びと親睦を育み、会員維持増強委員長として、各クラブの活性化を目指して微力ですが頑張っていく所存です。1年間よろしくお願いします。

東播第3グループ



ガバナー補佐

大 西 義 文

(西 脇)

「ロータリーとは」の自問自答に、いまだ即座にお答えできない私ですが、再び東播第3グループの皆様と同じ立場で学べる機会をいただき、感謝しております。「楽しく」を大切に、皆様と実りある1年を過ごしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

高 砂



会 長
坂 牛 裕



幹 事
坂 井 智 代

加 古 川



会 長
水 川 典 明



幹 事
河 合 秀 樹

三 木



会 長
坂 井 幸 嗣



幹 事
友 定 道 介

小 野 加 東



会 長
長 井 豊 彦



幹 事
芝 本 真 和

加古川中央



会 長
春 木 英 行



幹 事
兼 松 和 功

高 砂 青 松



会 長
坂 口 嘉 久



幹 事
森 本 匡 裕

北 条



会 長
林 垂 栄



幹 事
長 谷 川 龍 光

西 脇



会 長
藤 井 雅 浩



幹 事
金 田 実

加古川平成



会 長
網 本 徹 也



幹 事
鳥 井 俊 介

三木みどり



会 長
岩 谷 司



幹 事
藤 田 高 弘

淡路グループ



ガバナー補佐

久米 啓 右

(南淡路)

ガバナーの行動指針に基づき、地区と淡路グループ内4クラブとの繋ぎ役としてガバナー補佐の務めを果たします。グループ内4クラブの親睦と交流、相互理解を深め共に未来を創ってまいります。会員皆さまのご協力をお願いいたします。

西播第1グループ



ガバナー補佐

尾 上 克 具

(神 崎)

ガバナーの行動指針 SHAPE OUR FUTURE TOGETHER 「ロータリーの未来を共に創っていこう」の下に、西播第1グループが協力して、ロータリーの発展のために頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

洲 本



会 長

柳 弘一郎



幹 事

船越健司

南 淡 路



会 長

豊嶋賢之



幹 事

久米今日子

姫 路



会 長

入江道弘



幹 事

福田裕一

姫 路 南



会 長

村井信昭



幹 事

藤塚謙次郎

津 名



会 長

北坂 勝



幹 事

川端英樹

あわじ中央



会 長

水上良夫



幹 事

児玉和也

姫 路 西



会 長

島田進一



幹 事

藤橋拓志

姫 路 東



会 長

糴川英毅



幹 事

大西 敦

神 崎



会 長

上山洋一郎



幹 事

壺阪政和

姫 路 中 央



会 長

東海有紀



幹 事

森下大作



西播第2グループ



ガバナー補佐

赤井 高之

(赤穂)

2026-27年度西播第2グループのガバナー補佐を務めさせていただく赤穂ロータリークラブの赤井でございます。ガバナーの行動指針「SHAPE OUR FUTURE TOGETHER」のもと、地区とクラブをつなぐ役割を果たしクラブ運営がスムーズになるよう1年務めたいと思います。よろしくお願いいたします。

赤穂

会長
横山淳平幹事
丸尾友明

相生

会長
下田信治幹事
大川幸矩

但馬グループ



ガバナー補佐

田中 晶

(豊岡)

久野薫ガバナー年度(2011-12年度)に続いて2回目のガバナー補佐になります。国際ロータリー会長、ガバナーの方針を受け、国際ロータリーとクラブ間の委託事項に関して監督・支援・援助・助言等を、特に将来を見据えて行うことができたいと思っています。1年間、よろしくお願いいたします。

豊岡

会長
宮元光明幹事
山下大輔

生野

会長
池野雅視幹事
小坂裕一

龍野

会長
一色かつみ幹事
本條 昇

上郡佐用

会長
江見孝信幹事
難波旦慎

香住

会長
田村竜二幹事
松岡大悟

豊岡円山川

会長
上田倫久幹事
久保田一三

和田山

会長
福富宏三幹事
浄慶耕造

地区組織表 委員長紹介 (敬称略)

ガバナー指名委員会

委員長



高瀬 英夫
(西脇)

地区運営会議

委員長



矢坂 誠徳
(神戸西)

地区史編纂委員会

顧問



三木 明
(姫路)

委員長



安平 和彦
(姫路)

規定審議委員会

委員長



宇尾 好博
(神戸中)

副委員長



林 知宏
(加古川平成)

ラーニング委員会

委員長



矢野 宗司
(加古川中央)

副委員長



山口 宰
(神戸西)

副委員長



平山 一哉
(神戸中)

副委員長



山田 一郎
(姫路東)

DEI小委員長



澤村 正夫
(神戸垂水)

奉仕プロジェクト 特別会計委員会

委員長



矢坂 誠徳
(神戸西)

危機管理委員会

委員長



高瀬 英夫
(西脇)

副委員長



重田 和寿
(神戸モーニング)

行動計画委員会

委員長



田中 正喜
(尼崎東)

副委員長



中村 滋彦
(姫路南)

地区財務委員会

委員長



尾上 尚樹
(姫路東)

監査委員会

委員長



笹倉 宣也
(神戸西)

クラブ管理運営委員会

委員長
クラブ管理運営小委員長



武本 正昭
(尼崎北)

副委員長



小野 敏国
(尼崎北)

副委員長



二宮 明彦
(甲子園)

DX小委員長



園田 幸央
(神戸西)

DX小副委員長



小野 欣昭
(神戸西)

社会奉仕委員会

委員長



秦 紳一郎
(洲本)

副委員長



島谷 太
(尼崎南)

副委員長
社会奉仕小委員長



喜多 美雄
(加古川中央)

環境小委員長



小倉 智裕
(芦屋川)

環境小副委員長



大平祐規子
(宝塚)

教育問題小委員長



山口 宰
(神戸西)

公共イメージ委員会

委員長



舟元美智子
(神戸東灘)

副委員長



大倉 隆幸
(神戸西神)

副委員長



奥田 裕
(神戸モーニング)

会員維持増強委員会

委員長



前川 忠範
(加古川中央)

副委員長



松井 照男
(神戸東)

副委員長



井上 孝明
(加古川中央)



国際奉仕委員会

委員長
国際奉仕小委員長



有川 裕之
(姫路南)

副委員長



石本 一也
(尼崎東)

VTT小委員長



中村 滋彦
(姫路南)

奨学金・平和フェローシップ
小委員長



高山 敬
(西宮)

職業奉仕委員会

委員長



木嶋 一二
(甲子園)

副委員長



天羽 公夫
(甲子園)

ロータリー財団委員会

委員長



阪上 栄樹
(宝塚)

副委員長



山口 幸
(神戸西)

副委員長



瀧川 祥也
(姫路)

補助金小委員長



飯田 健一
(神戸南)

財団資金管理小委員長



奥田 裕
(神戸モーニング)

ポリオプラス小委員長



柿 誠
(加古川平成)

RLI委員会

委員長



太田 叶子
(尼崎東)

副委員長



荒木 健作
(川西)

副委員長



二宮 明彦
(甲子園)

資金推進小委員長



鈴木 祐一
(神戸東)

ロータリーカード推進
小委員長



喜多 美雄
(加古川中央)

学友委員会

委員長



徳梅 明彦
(あわじ中央)

副委員長



小林 雅美
(姫路中央)

インターアクト委員会

委員長



横山 裕行
(宝塚)

副委員長



佐藤 実路
(伊丹)

RYLA委員会

委員長



小林 雅美
(姫路中央)

副委員長



松原 弘幸
(三田)

青少年交換委員会

委員長



阪田 真也
(明石東)

副委員長



竹内 理弘
(柏原)

副委員長



春木 英行
(加古川中央)

ローターアクト委員会

委員長



永松 潔和
(神戸)

副委員長



濱上 将巳
(豊岡)

副委員長



廣瀬 未沙
(姫路 RAC)

米山記念奨学委員会

委員長



北川 博崇
(川西)

副委員長



村上 正人
(伊丹)

副委員長



内木場 徹
(加古川中央)

国際ロータリー関係団体における役職

(2026年7月1日現在・敬称略)

氏 名	役 職	任 期
三木 明（姫路）	インターナショナル・ポリオプラス委員会 委員	2021-2028
	（公財）ロータリー日本財団 理事長	2025-
	インターナショナル・ポリオプラス委員会 アフガニスタン担当小委員	2026-2027
	（一社）国際ロータリー青少年交換多地区合同機構 （RIJYEM） 顧問	2021-
	翻訳委員会副委員長	2021-
	ガバナー会規約第8条委員会 組織連携委員会 アドバイザー	2024-
	ガバナー会規約第8条委員会 危機管理委員会 副委員長	2024-
安平 和彦（姫路）	ロータリーの友委員会 相談役	2022-2027
	（公財）米山梅吉記念館 理事	2018-2027
大室 雋（宝塚武庫川）	（公財）ロータリー日本財団 理事	2018.9-2026.9
滝澤 功治（神戸須磨）	国際ロータリーラーニングファシリテーター	2026
	（一社）国際ロータリー青少年交換多地区合同機構 （RIJYEM） 副理事長	2024-2027
	（公財）米山梅吉記念館 理事	2024-2027
丸尾 研一（神戸西神）	2028年審議会 代表議員	2026-2029
瀧川 好庸（神戸西）	2028年審議会 補欠議員	2026-2029
	（公財）ロータリー米山記念奨学会 評議員	2023.9-2027.9
矢野 宗司（加古川中央）	（公財）ロータリー米山記念奨学会 財務委員長	2025.11-2026.8
吉岡 博忠（伊丹）	（公財）ロータリー米山記念奨学会 理事	2024.9-2028.9
安行 英文（三田）	第3地域ロータリー財団地域コーディネーター	2025-2030
	ガバナー会規約第8条委員会 危機管理委員会 副委員長	2024-
	（一社）国際ロータリー青少年交換多地区合同機構 （RIJYEM） 社員	2024-2028.8
	全国RYLA運営委員	2025-2027

地区組織表①



RI理事会
ロータリー財団管理委員会

ガバナー諮問委員会		
パストガバナー	神木 董	加 古 川
	安平 和彦	姫 路
	橋本 一豊	神 戸 須 磨
	石井 良昌	尼 崎 西
	加藤 隆久	神 戸
	三木 明	姫 路
	宮本 一	芦 屋
	中村 尚義	洲 本
	石丸鐵太郎	神 戸 南
	大室 雋	宝塚武庫川
	滝澤 功治	神 戸 須 磨
	丸尾 研一	神 戸 西 神
	瀧川 好庸	神 戸 西
	矢野 宗司	加古川中央
	浅木 幸雄	神 戸
	高瀬 英夫	西 脇
直前ガバナー	吉岡 博忠	伊 丹
ガバナーエレクト	阪上 栄樹	宝 塚
ガバナーノミニー	安行 英文	三 田
	矢坂 誠徳	神 戸 西
	城 守	姫 路
	田中 正喜	尼 崎 東
	中村 滋彦	姫 路 南

ガバナー指名委員会		
委 員 長	高瀬 英夫	西 脇
委 員	吉岡 博忠	伊 丹
	阪上 栄樹	宝 塚
	安行 英文	三 田
	城 守	姫 路

地区運営会議		
委 員 長	矢坂 誠徳	神 戸 西
委 員	城 守	姫 路
	田中 正喜	尼 崎 東
	中村 滋彦	姫 路 南
	山根 章	姫 路 東
	三木 健義	姫 路
	勇 正一郎	尼 崎 東
	藤塚謙次郎	姫 路 南

ロータリーの友委員会		
相 談 役	安平 和彦	姫 路
地区代表委員	藤永慎太郎	姫 路 東

ガバナーエレクト	
田中 正喜 (尼崎東)	

次期地区ラーニングファシリテーター	
-------------------	--

行動計画委員会		
委 員 長	田中 正喜	尼 崎 東
副委員長	中村 滋彦	姫 路 南
委 員	竹内 博	西 宮
	安行 英文	三 田
	矢坂 誠徳	神 戸 西
	城 守	姫 路
	三木 崇弘	姫 路

危機管理委員会		
委 員 長	高瀬 英夫	西 脇
副委員長	重田 和寿	神戸モーニング
委 員	武本 正照	尼 崎 北
	増山 晋哉	尼 崎 東
	田中 正喜	尼 崎 東
	北川 博崇	川 西
	阪上 栄樹	宝 塚
	横山 裕行	宝 塚
	松原 弘幸	三 田
	永松 潔和	神 戸
	舟元美智子	神 戸 東 灘
	阪田 真也	明 石 東
	春木 英行	加古川中央
	徳梅 明彦	あわじ中央
	中村 滋彦	姫 路 南
	小林 雅美	姫 路 中 央
外部委員	2名	

規定審議委員会		
委 員 長	宇尾 好博	神 戸 中
副委員長	林 知宏	加古川平成
委 員	武本 正照	尼 崎 北
	西村 嗣人	尼 崎 東
	荒木 健作	川 西
	寺尾 秀治	甲 子 園
	小田垣 昇	篠 山
	小林 一也	神 戸 東
	工藤 涼二	神 戸 西 神
	藤井 良幸	明 石
	吉川 悟	明 石 北
	藤原 都子	西 脇

ガバナー	
矢坂 誠徳 (神戸西)	

地区ラーニングファシリテーター	
矢野 宗司 (加古川中央)	

ラーニング委員会		
委 員 長	矢野 宗司	加古川中央
副委員長	山口 宰	神 戸 西
	平山 一哉	神 戸 中
	山田 一郎	姫 路 東
委 員	武本 正照	尼 崎 北
	田中 正喜	尼 崎 東
	太田 叶子	尼 崎 東
	北川 博崇	川 西
	木嶋 一二	甲 子 園
	阪上 栄樹	宝 塚
	横山 裕行	宝 塚
	永松 潔和	神 戸
	舟元美智子	神 戸 東 灘
	宇尾 好博	神 戸 中
	阪田 真也	明 石 東
	前川 忠範	加古川中央
	高瀬 英夫	西 脇
	秦 紳一郎	洲 本
	徳梅 明彦	あわじ中央
	有川 裕之	姫 路 南
	小林 雅美	姫 路 中 央
DEI小委員会		
委 員 長	澤村 正夫	神 戸 垂 水
委 員	太田 叶子	尼 崎 東
	二宮 明彦	甲 子 園
	山本 正二	西 宮 夙 川
	永松 潔和	神 戸
	芳賀 博之	神 戸 東
	山口 宰	神 戸 西
	神田 恵子	神 戸 垂 水
	多田 昌之	神 戸 西 神
	阪田 真也	明 石 東
	赤穂 哲	姫 路 南

地区史編集委員会		
顧 問	三木 明	姫 路
委 員 長	安平 和彦	姫 路
委 員	田中 正喜	尼 崎 東
	吉岡 博忠	伊 丹
	安行 英文	三 田
	山口 宰	神 戸 西
	大内 晋二	神 戸 須 磨
	米谷 啓和	姫 路
	中村 尚義	洲 本

ガバナー補佐		
尼 崎	河村 隆	尼 崎
阪神第1	芝田 一夫	川 西
阪神第2	大江与喜子	西宮恵美寿
阪神第3	大見 春樹	篠 山
神戸第1	鮑 悦初	神 戸 東
神戸第2	重田 和寿	神戸モーニング
東播第1	川崎 喜昭	明 石
東播第2	前川 忠範	加古川中央
東播第3	大西 義文	西 脇
淡 路	久米 啓右	南 淡 路
西播第1	尾上 克具	神 崎
西播第2	赤井 高之	赤 穂
但 馬	田中 晶	豊 岡
特 命	山口 宰	神 戸 西
	平山 一哉	神 戸 中
	山田 一郎	姫 路 東

地区財務委員会		
委 員 長	尾上 尚樹	姫 路 東
委 員	友久 康弘	姫 路 東
	平野高太郎	尼 崎 東

奉仕プロジェクト特別会計委員会		
委 員 長	矢坂 誠徳	神 戸 西
委 員	田中 正喜	尼 崎 東
	阪上 栄樹	宝 塚
	飯田 健一	神 戸 南
	奥田 裕	神戸モーニング
	中村 滋彦	姫 路 南
	山根 章	姫 路 東
	尾上 尚樹	姫 路 東
	安行 英文	三 田
監 査 役	城 守	姫 路

監査委員会		
委 員 長	笹倉 宣也	神 戸 西
委 員	安行 英文	三 田
	城 守	姫 路

地区委員会	クラブ管理運営	クラブ管理運営	D	X
	職 業 奉 仕			
	社 会 奉 仕	社会奉仕	環 境	
		教育問題		
	国 際 奉 仕	国際奉仕	V T T	
		奨学金・平和フェローシップ		
	インターアクト			
	R Y L A			
	青少年交換			
	ロータリー財団	補 助 金	資金推進	
		財団資金管理	ポリオプラス	
		ロータリーカード推進		
	会員維持増強			
	公共イメージ			
	R L I			
	ローターアクト			
学 友				
米山記念奨学				

ク ラ ブ		
-------	--	--

地区大会実行委員会		
委 員 長	増田 泰之	姫 路 東
副委員長	糴川 英毅	姫 路 東
委 員	山田 一郎	姫 路 東
	橋本 雅彦	姫 路 東
	郡山 佳也	姫 路 東
	大西 敦	姫 路 東

国際大会推進委員会		
委 員 長	糴川 英毅	姫 路 東

地区幹事 (姫路東)		
代表幹事		山根 章
副代表幹事		山田 一郎
		郡山 佳也
		大西 敦
総 務	幹 事	橋本 雅彦
	副 幹 事	岡崎 公一
委 員 会	幹 事	小倉 克輝
	副 幹 事	前田 洋助
公式訪問	幹 事	酒居 啓介
	副 幹 事	清瀬 一郎
月 信	幹 事	岡部 元彦
	副 幹 事	名田 和由
会 計	会 計 長	尾上 尚樹
	副会計長	友久 康弘
相 談 役		濱田 長伸
		森原啓一郎
		大西 健一
		河野 通一
		原 孝史
		福永 博之
		篠原 正泰
		水本 雅史

※順不同 敬称略

地区組織表②



委員会名	クラブ管理運営		社会奉仕		国際奉仕		ロータリー財団			
委員長	武本 正照	尼 崎 北	秦 紳一郎	洲 本	有川 裕之	姫 路 南	阪上 栄樹		宝 塚	
副委員長	小野 敏国	尼 崎 北	島谷 太	尼 崎 南	石本 一也	尼 崎 東	山口 宰		神 戸 西	
	二宮 明彦	甲 子 園	喜多 美雄	加古川中央			瀧川 祥也		姫 路	
	クラブ管理運営小		社会奉仕小		国際奉仕小		補助金小		資金推進小	
	○ 武本 正照	尼 崎 北	○ 喜多 美雄	加古川中央	○ 有川 裕之	姫 路 南	○ 飯田 健一	神 戸 南	○ 鈴木 祐一	神 戸 東
	齊藤 竜政	尼 崎 北	吉村 健	尼 崎 北	石本 一也	尼 崎 東	石本 一也	尼 崎 東	福田 晋也	尼 崎 西
	三田 恭男	尼 崎 東	小坂 圭一	尼 崎 東	小畑 充生	尼 崎 東	野村 佳生	尼 崎 東	山村 幸生	伊 丹
	二神 敏行	尼 崎 西	安田 亨	尼 崎 東	増山 晋哉	尼 崎 東	島谷 太	尼 崎 南	林 健一	川西猪名川
	荒木 健作	川 西	瀬戸 徹	西 宮	中尾 信彦	尼 崎 西	高山 敬	西 宮	松井 照男	神 戸 東
	阪本 渚子	宝塚ユニバースRSC	岡田 信也	西宮夙川	杉本 一彦	尼 崎 西	星 喜範	甲 子 園	和田 真一	神 戸 東
	小林 信通	篠 山	小林 英明	西宮恵美寿	高野 克洋	尼 崎 西	小倉 智裕	芦 屋 川	喜多 美雄	加古川中央
	舟元美智子	神 戸 東 灘	香山 道宣	神 戸 東	山下 慶康	尼 崎 西	大平祐規子	宝 塚	山根 章	姫 路 東
	和田 孫博	神 戸 東 灘	松井 照男	神 戸 東	峯松 永典	西 宮	永松 潔和	神 戸		
	山口 宰	神 戸 西	横山 道男	神 戸 東 灘	井上 孝明	加古川中央	鈴木 祐一	神 戸 東		
	神吉 正樹	神 戸 須 磨	大塚 啓助	神 戸 西 神	内藤 浩一	姫 路 南	山口 宰	神 戸 西		
	今田 学志	神 戸 西 神	衣笠 昭平	加古川中央	立花 隆介	姫 路 南	奥田 裕	神戸モーニング		
	松本 考史	神 戸 中	宮岡 督修	小 野 加 東	三宅 敬	姫 路 西	喜多 美雄	加古川中央		
	宇尾 好博	神 戸 中	五百蔵伸一	三木みどり			榊 誠	加古川平成		
	樋口 典明	明 石 東	藤井 茂樹	姫 路 南			秦 紳一郎	洲 本		
	井上 孝明	加古川中央	吉田 和正	姫 路 西			有川 裕之	姫 路 南		
	井上 勝彦	西 脇	川島 武志	赤 穂			中村 滋彦	姫 路 南		
	小澤 國秀	西 脇								
	津田 豊	津 名								
	澤田 安弘	姫 路								
	小林健太郎	姫 路 南								
	DX小		環境小		VTT小		ポリオプラス小		財団資金管理小	
	○ 園田 幸央	神 戸 西	○ 小倉 智裕	芦 屋 川	○ 中村 滋彦	姫 路 南	○ 榊 誠	加古川平成	○ 奥田 裕	神戸モーニング
	副 小野 欣昭	神 戸 西	副 大平祐規子	宝 塚	大矢 悦子	尼 崎 東	山村 幸生	伊 丹	梅崎 文彦	尼 崎 東
	山本 伸司	尼 崎 東	田村 千夏	尼 崎 東	小淵 博之	西 宮	林 健一	川西猪名川		
	住山 健	尼 崎 西	長井彦一郎	芦 屋 川	後藤 章暢	神 戸 東	和田 真一	神 戸 東		
	達川 正美	甲 子 園	山崎 晴恵	宝 塚	中井 章詞	神 戸 東	池本 和正	高 砂		
	山本章太郎	宝 塚	横山 裕行	宝 塚	柿原 宏史	神戸モーニング	喜多 美雄	加古川中央		
	ワトソン理恵	神 戸 東 灘	舟元美智子	神 戸 東 灘	大西 能	明 石	宮岡 督修	小 野 加 東		
	國乗 豪	神戸モーニング	窪田 和以	神 戸 西	鳥井 俊介	加古川平成	渡瀬 直哉	小 野 加 東		
			上月 規秀	小 野 加 東	秋田 昌孝	小 野 加 東	英 和夫	姫 路		
			三渡 眞介	姫 路 南	泉 憲政	姫 路 南	藤塚謙次郎	姫 路 南		
					岡本 亮	姫 路 西	久保井茂雄	姫 路 南		
			教育問題小		奨学金・平和フェローシップ小				ロータリーカード推進小	
			○ 山口 宰	神 戸 西	○ 高山 敬	西 宮			○ 喜多 美雄	加古川中央
			小坂 圭一	尼 崎 東	高橋 正佳	西 宮			松井 照男	神 戸 東
			竹田 契一	宝塚武庫川	小柴 健二	芦 屋 川			船山 英宣	加古川中央
			喜多 美雄	加古川中央	畑 世剛	宝塚武庫川			春木 英行	加古川中央
			秦 紳一郎	洲 本	古杉 和広	HYOGO REC			河合 孝治	小 野 加 東
					奥田 裕	神戸モーニング			宮岡 督修	小 野 加 東
					金鹿 功	三 木			仲田 五郎	北 条
					鎌谷 正弘	姫 路				
					東海 有紀	姫 路 中央				

委員会名	インターアクト		RYLA		青少年交換		会員維持増強		米山記念奨学	
委員長	横山 裕行	宝 塚	小林 雅美	姫 路 中央	阪田 真也	明 石 東	前川 忠範	加古川中央	北川 博崇	川 西
副委員長	佐藤 実路	伊 丹	松原 弘幸	三 田	竹内 理弘	柏 原	松井 照男	神 戸 東	村上 正人	伊 丹
					春木 英行	加古川中央	井上 孝明	加古川中央	内木場 徹	加古川中央
	有田 亨	尼 崎 北	西村 太志	尼 崎 東	越賀 道秀	尼 崎 東	堀 朋也	尼 崎 北	金 龍 寿	尼 崎 北
	平山 哲行	尼 崎 東	田中 朋子	芦 屋 川	審良 和哉	伊 丹	宮本 毅	尼 崎 北	小野 敏国	尼 崎 北
	藤縄 修平	尼 崎 西	濱内 克治	西宮恵美寿	佐藤 実路	伊 丹	武本 正照	尼 崎 北	藤井 秀樹	尼 崎 東
	杉原 努	芦 屋	吉井久美子	HYOGO REC	横山 裕行	宝 塚	田宮 智宏	尼 崎 東	今里 泰夫	尼 崎 東
	坂尻 憲治	芦 屋 川	倉島 進	神 戸 須 磨	浅木 幸三	神 戸	住山 健	尼 崎 西	住山 利恵	尼 崎 西
	麦 嘉輝	宝塚エコーPASC	大内 晋二	神 戸 須 磨	宮野 哲	神 戸	森村 次朗	甲 子 園	田川公一朗	尼 崎 西
	藤田 信樹	三 田	山下 展成	神 戸 西 神	澤村 正夫	神 戸 垂 水	寺尾 秀治	甲 子 園	栗原 真紀	尼 崎 西
	油谷 良太	三 田	徳梅 明彦	あわじ中央	別所 広美	加古川中央	小倉 智裕	芦 屋 川	荒木 健作	川 西
	石田 直大	篠 山	三木 崇弘	姫 路	藤井 宏行	高 砂 青 松	坂尻 憲治	芦 屋 川	竹内 博	西 宮
	黒田 好信	柏 原	後藤 博章	姫 路 南	井上規代子	加古川平成	山本章太郎	宝 塚	三宅 康雄	芦 屋
	福山 太一	HYOGO REC	玉野 裕枝	姫 路 西	片井 一雅	あわじ中央	小田垣 昇	篠 山	山本 佳秀	芦 屋 川
	永松 潔和	神 戸			大西 敦	姫 路 東	舟元美智子	神 戸 東 灘	石井 祥平	篠 山
	舟元美智子	神 戸 東 灘					小野 欣昭	神 戸 西	児玉 貴春	HYOGO REC
	飯田美奈子	神 戸 西					松本 考史	神 戸 中	永松 潔和	神 戸
	富永 龍弘	神 戸 須 磨					宇尾 好博	神 戸 中	神田 孝平	神 戸 東
	八代 智	神 戸 垂 水					林 知宏	加古川平成	舟元美智子	神 戸 東 灘
	壁屋 香	神 戸 西 神					宮岡 督修	小 野 加 東	前田 靖文	神 戸 東 灘
	高井 敏郎	神 戸 中					藤原 都子	西 脇	千葉 悠晃	神 戸 南
	足立 達也	明 石					本條 昇	龍 野	河南 和幸	神 戸 中
	中谷 佳弘	明 石 東					井戸 督	豊 岡	高 英彦	神戸モーニング
	岡井 昭憲	西 脇							宮本 享明	明 石
	山田 尚弘	姫 路							秦 紳一郎	洲 本
	橘 和幸	姫 路 南							赤鹿 保生	姫 路 南
	尾上 克具	神 崎							永井 久晴	姫 路 中央
	太田 明英	豊 岡							池田 雅子	上 郡 佐 用

委員会名	職業奉仕		公共イメージ		RLI		ローターアクト		学 友	
委員長	木嶋 一二	甲 子 園	舟元美智子	神 戸 東 灘	太田 叶子	尼 崎 東	永松 潔和	神 戸	徳梅 明彦	あわじ中央
副委員長	天羽 公夫	甲 子 園	大倉 隆幸	神 戸 西 神	荒木 健作	川 西	濱上 将巳	豊 岡	小林 雅美	姫 路 中央
			奥田 裕	神戸モーニング	二宮 明彦	甲 子 園	廣瀬 未沙	姫 路 RAC		
	川西 康夫	尼 崎 東	田岡 優子	尼 崎 北	越山 裕之	尼 崎 東	長井彦一郎	芦 屋 川	北川 博崇	川 西
	宮光 世裕	甲 子 園	近 知史	尼 崎 東	庄中 潤	尼 崎 東	廣瀬 隆仁	柏 原	高山 敬	西 宮
	名尾 淳志	甲 子 園	高須賀宗市	甲 子 園	橋本 好弘	尼 崎 西	鳥巢 慶太	神 戸	阪上 栄樹	宝 塚
	八木 浩志	神 戸 中	阪本 渚子	宝塚エコーPASC	山下 慶康	尼 崎 西	舟元美智子	神 戸 東 灘	横山 裕行	宝 塚
	赤穂 哲	姫 路 南	大見 春樹	篠 山	鴨井 公司	川 西	彦坂 達也	神 戸 須 磨	永松 潔和	神 戸
	藤井 茂樹	姫 路 南	金子 敬之	柏 原	鄭 淳太	甲 子 園	壁屋 香	神 戸 西 神	阪田 真也	明 石 東
	太田 康彦	和 田 山	三宅 誠一	神 戸 東 灘	飯田 天祥	篠 山	奥田 裕	神戸モーニング	有川 裕之	姫 路 南
			羽原 正善	加古川中央	小南 稔彦	篠 山	田端 和彦	加古川中央	中村 滋彦	姫 路 南
			藤田 覚	小 野 加 東	大槻 祥三	柏 原	秦 紳一郎	洲 本		
			梅本 伸昌	姫 路 南	宇尾 好博	神 戸 中	藤野 広大	神 戸 RAC		
			橋本 雅彦	姫 路 東	前川 忠範	加古川中央	小倉 陸	神 戸 RAC		
			山口 剛	姫 路 東	林 知宏	加古川平成				
					上郡 法之	西 脇				
					丹羽 千穂	姫 路 南				
					鎌田賢太郎	姫 路 東				
					松浦 絵理	姫 路 東				

**CREATE
LASTING
IMPACT**

Rotary
District2680



国際ロータリー第2680地区

2026年

**クラブ・リーダーシップ・
ラーニングセミナー**

Club **L**eadership **L**earning **S**eminar

日 時：2026年4月26日(日) 10：30～16：45

場 所：神戸ポートピアホテル ポートピアホール

ホスト：姫路東ロータリークラブ

※2026年4月26日(日) 開催当時の報告書となります。

プログラム

国際ロータリー第2680地区 2026年クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー プログラム

日時：2026年4月26日(日) 10：30～

場所：神戸ポートピアホテル・ポートピアホール

司会：岡部 元彦

10：30	開会点鐘	ガバナーエレクト	白井 務子
	国歌・ロータリーソング斉唱	ソングリーダー	南雲 正裕
	開会挨拶	ガバナーエレクト	白井 務子
	地区役員紹介	次期代表幹事	山根 章
	挨拶	ガバナー	城 守
10：55	2026-27年度RI会長メッセージと地区活動方針		
		ガバナーエレクト	白井 務子
11：35	地区の現況と課題	次期地区ラーニングファシリテーター	矢野 宗司
	昼食・休憩（大輪田の間） （12：15～13：15）		
13：15	2026-29年度地区ビジョン	行動計画委員長	安行 英文
13：45	青少年交換について	次期青少年交換委員長	阪田 真也
14：05	米山記念奨学会について	次期米山記念奨学委員長	北川 博崇
14：35	所 感	ガバナー	城 守
14：45	全体会議 閉会点鐘	ガバナーエレクト	白井 務子
	移動・休憩		
15：00	部門別分科会へ 「会長・幹事部門」「クラブ管理運営・会員維持増強部門」 「社会奉仕部門」「国際奉仕部門」「ロータリー財団部門」 「職業奉仕部門」「青少年奉仕部門」「米山記念奨学部門」		
16：45	部門別分科会 閉会		

分科会一覧表

※敬称略・順不同・2026-27年度委員会を記載・◎＝兼務

部門	会場	委員会	リーダー	副リーダー		SAA(姫路東)
会長・幹事	本館B1F 偕楽①②	行動計画委員会 RLI委員会 規定審議委員会 地区財務委員会 ラーニング委員会	白井 務子 (姫路東)	矢野 宗司 (加古川中央)	安行 英文 (三田)	山田 一郎
				田中 正喜 (尼崎東)	◎中村 滋彦 (姫路南)	
				山根 章 (姫路東)	勇 正一郎 (尼崎東)	
				太田 叶子 (尼崎東)	荒木 健作 (川西)	
				尾上 尚樹 (姫路東)	宇尾 好博 (神戸中)	
				林 知宏 (加古川平成)	澤村 正夫 (神戸垂水)	
クラブ管理運営 会員維持増強	本館B1F 偕楽③	クラブ管理運営委員会	武本 正照 (尼崎北)	二宮 明彦 (甲子園)	小野 敏国 (尼崎北)	橋本 雅彦 岩本 泰秀 有方 壮介
		会員維持増強委員会 公共イメージ委員会	前川 忠範 (加古川中央)	園田 幸央 (神戸西)	小野 欣昭 (神戸西)	
				松井 照男 (神戸東)	井上 孝明 (加古川中央)	
				舟元美智子 (神戸東灘)	大倉 隆幸 (神戸西神)	
				◎奥田 裕 (神戸モーニング)		
職業奉仕	本館B1F 和楽	職業奉仕委員会	木嶋 一二 (甲子園)	天羽 公夫 (甲子園)		山口 剛 名田 和由
社会奉仕	本館B1F 布引・北野	社会奉仕委員会	秦 紳一郎 (洲本)	◎喜多 美雄 (加古川中央)	島谷 太 (尼崎南)	藤永慎太郎 壺阪 康裕
				小倉 智裕 (芦屋川)	大平祐規子 (宝塚)	
				山口 宰 (神戸西)		
国際奉仕	本館B1F 生田	国際奉仕委員会	有川 裕之 (姫路南)	◎中村 滋彦 (姫路南)	高山 敬 (西宮)	松本 彩穂 鎌田賢太郎
青少年奉仕	南館B1F トパーズ	危機管理委員会 インターアクト委員会 RYLA委員会 青少年交換委員会 ローターアクト委員会 学友委員会	高瀬 英夫 (西脇)	横山 裕行 (宝塚)	佐藤 実路 (伊丹)	小倉 克輝 岡部 元彦
				小林 雅美 (姫路中央)	松原 弘幸 (三田)	
				阪田 真也 (明石東)	竹内 理弘 (柏原)	
				永松 潔和 (神戸)	春木 英行 (加古川中央)	
				徳梅 明彦 (あわじ中央)	濱上 将巳 (豊岡)	
				廣瀬 未沙 (姫路RAC)		
ロータリー財団	南館B1F ダイヤモンド	ロータリー財団委員会	矢坂 誠徳 (神戸西)	瀧川 祥也 (姫路)	山口 宰 (神戸西)	上田 達也 中谷 裕司
				飯田 健一 (神戸南)	鈴木 祐一 (神戸東)	
				榊 誠 (加古川平成)	◎喜多 美雄 (加古川中央)	
				◎奥田 裕 (神戸モーニング)		
米山記念奨学	南館B1F サファイア	米山記念奨学委員会	北川 博崇 (川西)	内木場 徹 (加古川中央)	村上 正人 (伊丹)	酒居 啓介 岡崎 公一

全体会議

開会挨拶

ガバナーエレクト 白井 務子（姫路東）

皆様おはようございます。ガバナーエレクトの姫路東ロータリークラブ白井務子でございます。

本日はお忙しい中、2026年クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーにご参加いただき、誠にありがとうございます。本日のセミナーは次年度のクラブ運営を円滑、また効果的に進めるための重要な準備の場であります。他のクラブのリーダーと交流し、いろいろな経験や知識の共有を行い、またお互いに刺激し合って、明日のクラブの成長の糧としてくださいますようお願い申し上げます。

最後に、皆様の情熱と行動がクラブの未来を輝かせる原動力となりますことと、皆様のクラブに新しい風を吹き込み、地域社会にさらなる笑顔をもたらすことを心より願い、開会のご挨拶といたします。

本日は充実した時間をお過ごしください。ありがとうございました。



ガバナー挨拶

ガバナー 城 守（姫路）

本セミナーは、次年度を担われるクラブリーダーの皆様が、理念と実践を共有し、それぞれのクラブの未来を描く極めて重要な場であります。

クラブはロータリーの原点であり、すべての活動の出発点です。クラブが活性化し、会員一人ひとりが主体的に関わることで、はじめて地域社会に対して意義あるインパクトを生み出すことができます。そのためには、リーダーの皆さまがビジョンを明確にし、会員の力を引き出し、多様な価値観を尊重しながらクラブを導いていくことが肝要です。

また、本日のセミナーでは、2026-29年度の新しい地区ビジョン、青少年交換、米山記念奨学会など、特に力を入れていく重点事項のプレゼンテーションが予定されております。これらの学びを通じて、知識を深めるだけでなく、新たな発想と仲間とのつながりを築いていただきたいと思います。

そして何より、本日得られた気づきを、それぞれのクラブに持ち帰り、実践へとつなげていただくことが重要です。その積み重ねが、クラブと地区全体の力となり、さらには社会に持続可能な変化をもたらす原動力となります。

本日が皆様にとって実り多き一日となりますことを祈念し、本年度ガバナーとしてのご挨拶とさせていただきます。



2026-27年度国際ロータリー第2680地区 地区活動方針



ガバナーの行動指針

SHAPE OUR FUTURE TOGETHER

ロータリーの未来を共に創っていきましょう

ガバナーの行動指針

SHAPE OUR FUTURE TOGETHER

会員やクラブが積極的に行動することで、共にロータリーの未来を創造することを目指す

6つのキーワード

会員個人の成長と リーダーシップの育成	ロータリー活動を通じて自らが成長し、リーダーシップを育成する。
ビジョンの構築	具体的なビジョンを持ち、それに基づいて行動することで、未来を創造することが可能になる。
積極的な奉仕活動による社会への貢献	ロータリーの存在意義は社会への奉仕活動にある。
ロータリーのイノベーションへの 積極的な姿勢	変化の激しい時代において、古い考え方から脱却し、新しい方法で対応するスキルを身につける。
多様な視点の受容	教条主義に陥らず、異なる視点に耳を傾け、対話を通じて新しい可能性を見出す。
次世代の育成	青少年奉仕をしっかりと進めることがロータリーの継承につながり、未来への懸け橋となる。

これらのキーワードを推進することによって、持続可能なインパクトを生み出し、ロータリーの未来を創っていくことにつながる。

活動方針

- ◆国際ロータリー会長方針の理解と実践を行おう。
- ◆会長メッセージの「持続可能なインパクトを生み出そう」の実践を行おう。
- ◆革新の旗手となり、より良いロータリークラブを創り出す行動計画の推進者になろう。
- ◆ロータリーの最大の財産である会員を増やし、奉仕の輪を広げよう。
- ◆3年間の目標（3-year Rolling Goals）を入力し継続していきましょう。
- ◆クラブの維持増強と革新的タイプのクラブを創出しよう。
- ◆ロータリーの未来のために積極的に青少年奉仕活動に取り組もう。
- ◆革新を育み、クラブのリーダーを支援する体制を創り出そう。

運営方針

- ◆地区（委員会）の目的は、ロータリークラブを強化し支援することである。国際ロータリー会長方針に従い、より魅力的なクラブ運営を支援する。
- ◆地区運営会議を重視し、継続性を持った地区活動を行う。

- ◆ロータリーラーニングデーを開催、セミナーを集約することによって、負担を軽減するとともに会員の意識高揚を図る。
- ◆地区委員の在籍期間を最長5年とし、委員の更新に努め、新しい地区委員と地区リーダーを育成する。

ガバナー補佐

- ◆地区主催の活動に積極的に参加する。
- ◆国際ロータリー会長方針を理解し、地区の行動計画に沿って、グループ内クラブを支援指導する。
- ◆グループ内のクラブを年間4回以上訪問する。
- ◆ガバナー補佐主導のグループ内、会長・幹事会を行い、グループ内の結束を固める。
- ◆クラブに対する支援やクラブ間の調整にあたり、改善すべき問題点があればガバナーと協議の上、助言、指導する。
- ◆関係委員会と連携し、クラブやグループが奉仕プロジェクト、補助金プロジェクト等に積極的に取り組むように支援する。
- ◆グループ内のリーダーを育成する。
- ◆IMはグループ内クラブの現在のロータリーの方向性に対する理解の場であり、国際ロータリー、地区の行動計画に則り行うことを推奨する。
- ◆地区大会および、地区活動に会員の参加を呼び掛ける。
- ◆ガバナー指名ガバナー補佐は、地区ラーニング委員会の副委員長を兼務するとともに、地区委員会活動に助言を行う。

地区委員会

ラーニング委員会

- ◆ラーニング委員長はガバナー、ガバナーエレクトと協力して、クラブと地区のリーダーにラーニング及び研修を行い、地区のラーニング及び研修計画を監督し支援する。
- ◆ガバナー補佐研修、地区チーム・ラーニングセミナー、会長エレクト・ラーニングセミナー（PELS）、次期幹事・ラーニングセミナー（SELS）、クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー、クラブ活性化ワークショップ、ロータリーラーニングデー等の計画と実施の責務を負う。
- ◆地区委員会が企画するセミナー等について、必要な意見を述べる。
- ◆担当グループ、クラブに各セミナーへの会員の参加を積極的に呼びかける。
- ◆ラーニング委員会の委員は原則として各委員会の委員長で構成し、委員会間の情報を密にし、地区運営に協力する。
- ◆DEI小委員会はDEI（多様性、公平性、インクルージョン）の実践を促進するための会員、クラブ、地区の取り組みを支援する。

危機管理委員会

- ◆地区並びにクラブでの危機管理事案に速やかに対応する。
- ◆クラブにおける危機管理への認識を高めるための活動を行う。
- ◆クラブの危機管理委員会への支援を行う。
- ◆地区委員会における危機管理意識の向上を図る。

規定審議委員会

- ◆2027年決議審議会に提案する決議案を、クラブの意見を踏まえて提案する。
- ◆2029年規定審議会に提案する立法案の準備を行う。
- ◆国際ロータリー細則とクラブ定款・クラブ細則に対する理解促進を図る。

行動計画委員会

- ◆国際ロータリーの行動計画および地区の行動計画に対する理解を推進する。
- ◆クラブ管理運営委員会と協力し、クラブの行動計画委員会の設置を推進し、その活動を支援する。

- ◆新しい地区ビジョンおよび地区行動計画のクラブへの周知を図る。
- ◆行動計画推進リーダーへの協力、連携を行う。

地区財務委員会

- ◆地区予算案の作成並びに地区資金の管理および地区財務に関する年次報告書を作成する。
- ◆収支が正確に保持されているか常時確認する。

奉仕プロジェクト特別会計委員会

- ◆奉仕プロジェクト特別会計への資金支援申請を審査する。
- ◆資金支援を行った奉仕プロジェクトの実施報告を確認する。

監査委員会

- ◆地区活動並びに会計が適切かを監査する。

クラブ管理運営委員会

- ◆クラブの効果的な管理運営に関する活動の実施を支援する。
- ◆全クラブが将来のビジョンや行動計画を策定するのを支援する。
- ◆クラブの行動計画委員会の設置状況を調査し、未設置クラブへは設置を推進し、その活動を支援する。
- ◆My ROTARYへの登録率向上と積極的に活用できるよう支援する。
- ◆DX小委員会は地区運営およびクラブ運営を支援し、地区SNSによる活動の発信をする。

社会奉仕委員会

- ◆クラブが取り組むと良い地区内の新しい傾向、課題、または問題を特定するのを援助する。
- ◆情報を分かち合い、クラブの目標設定を援助することを通じて、クラブ社会奉仕プロジェクトとロータリー以外の地元の奉仕団体とパートナーシップ分野を探す。
- ◆地区やゾーンの会合で、優れた社会奉仕プロジェクトの展示を実施する。
- ◆クラブやグループが地区補助金プロジェクトを積極的かつ円滑に行えるように必要な支援を行う。
- ◆公共イメージ委員会と連携して地区補助金プロジェクトの実施状況を見学、検証し、他クラブへの情報発信を行う。
- ◆発達障がい理解のための基礎と実践講座の開催および関連する活動を展開する。
- ◆プロバスクラブとの相互理解を図るとともに活性化に取り組む。
- ◆環境小委員会は、地球上の自然環境や生態系を保護し持続可能な状態を維持するための取り組みを考える。また、環境に関連する月間（4月）において、クラブの関連プログラムに協力する。

国際奉仕委員会

- ◆他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、国際理解、親善、積極的平和を推進する。
- ◆クラブや地区がグローバル補助金等を活用し、多様な国際奉仕活動が実施できるように支援する。
- ◆VTI、奨学金・平和フェローシッププログラムを支援する。
- ◆国際奉仕に関連する月間において、クラブの関連プログラムに協力する。

ロータリー財団委員会

- ◆5小委員会の連携によってロータリー財団の理解を深め、活動を推進する。
- ◆ロータリー財団セミナー、補助金管理説明会、補助金管理セミナーを実施する。
- ◆ロータリー財団補助金プログラムの最終審査を行うとともに、プログラムが適切かつ適正に実施されるように指導および管理をする。
- ◆ポリオ根絶のための活動を積極的に支援する。
- ◆ロータリー財団への寄付を推進する。
- ◆ロータリー財団月間（11月）において、クラブの関連プログラムに協力する。

職業奉仕委員会

- ◆職業奉仕の理念について研鑽し、成果を踏まえて基本理念が広く会員に理解されるように努める。
- ◆クラブにおける職業奉仕プロジェクトをより広めるように努める。
- ◆職業奉仕月間（1月）において、クラブの関連プログラムに協力する。

青少年奉仕に関連する委員会の共通項目

- ◆青少年奉仕は指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、積極的世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて青少年並びに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識する。
- ◆クラブの青少年奉仕活動の認知度向上、協力体制の強化をする。
- ◆青少年奉仕関連プログラムの危機管理体制を確立する。
- ◆学友委員会他関係委員会と連携し、学友の活動を支援する。
- ◆青少年奉仕月間（5月）において、クラブの関連プログラムに協力する。

インターアクト委員会

- ◆インターアクトクラブの活動支援、活性化方策の提案、新クラブの設立をめざす。
- ◆インターアクトクラブの海外交流について検討する。

RYLA委員会

- ◆RYLAプログラムへの会員の理解向上を深め、実施する。
- ◆現在のRYLAプログラムを検証し、より充実したRYLAプログラムを研究する。

青少年交換委員会

- ◆クラブとの協力のもとに青少年交換プログラムに取り組み、クラブを支援する。
- ◆インターアクトクラブの海外交流に協力する。

会員維持増強委員会

- ◆ビジネス団体、専門職団体、教育機関などと協力し、職業や考え方の多様性を取り入れながら、質の高い会員を引き付ける方策を検討する。
- ◆若い会員を迎え入れるだけでなく、目的やつながりを求める年配の方々にも参加していただく方策を検討する。
- ◆会員増強につながる会員増強策を推進、実施し、地区内に新しいロータリークラブを結成する計画を立て、実行する。
- ◆さまざまなクラブモデルを採用し、推進する。
- ◆会員増強および会員基盤の多様化に成功した事例を検証して紹介する。
- ◆退会防止に向けた企画を提案し、推進する。
- ◆会員増強・新クラブ結成推進月間（8月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。

公共イメージ委員会

- ◆ロータリークラブの公共イメージと認知度の向上への取組みを行う。
- ◆地区補助金プロジェクト実施状況を見学、検証、情報発信に取り組む。
- ◆報道機関との定期的交流を実施する。

RLI委員会

- ◆RLI方式による地区リーダー、クラブリーダーの育成のための研修を行う。
- ◆ガバナー補佐研修、地区チーム・ラーニングセミナー、会長エレクト・ラーニングセミナー（PELS）、クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー、その他地区の主催するセミナーを積極的にサポートする。

ローターアクト委員会

- ◆国際ロータリー（RI）構成クラブとしての活動の活性化を支援する。会員増強およびクラブの拡大の方策を提案し実施する。
- ◆危機管理体制を確認する。



学友委員会

- ◆5 学友会相互間の交流を促進し、ロータリーファミリーとしての一体化意識を形成する。
- ◆地区やクラブ行事への学友の参加を積極的に推進し、ロータリーに対する理解を深める。
- ◆青少年奉仕に関連する委員会、ローターアクト委員会と連携し、ロータリーファミリーの集いを企画し実施する。
- ◆学友を中心とした新しいタイプのクラブの創出を推進する。

米山記念奨学委員会

- ◆米山記念奨学会の目的や活動内容について会員の理解を深める。
- ◆米山奨学生が会員との交流を通じて、ロータリーに対する理解を深め、国際親善の積極的な推進を図ることを支援する。
- ◆米山奨学生学友会（兵庫）の活動を支援する。
- ◆PHD協会の活動を支援する。
- ◆米山月間（10月）において、クラブの関連プログラムに協力する。

2026-27年度 年間数値目標

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. 会員増強 | 各クラブ純増2名 |
| 2. My ROTARY登録率 | 75%以上 |
| 3. ロータリー財団年次基金 | 1名あたり 130ドル |
| 4. ロータリー財団恒久基金 | ベネファクターまたは遺贈友の会会員 10名増 |
| 5. ポリオ基金 | 1名あたり 40ドル |
| 6. 米山記念奨学会 | 1名あたり 17,000円 |

2026-27年度 クラブ優秀賞

重要事項

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標内容を確認する
3. その中から半分を超える目標（全目標の51%）を選ぶ
4. 選んだ目標を達成する
5. ロータリークラブ・セントラルで目標の達成を報告する
6. 達成を祝う！

留意点

- クラブ優秀賞の手続きはMy ROTARYで行われます。
- クラブは、1年（2026年7月1日～2027年6月30日）をかけて達成に取り組みます。
- クラブ優秀賞を獲得するには、その年度を通じて正規クラブであり、瑕疵（人頭分担金の未納）がないクラブでなければなりません。
- ローターアクト優秀賞は、ロータリークラブと同様にロータリークラブ・セントラルで目標を入力、達成項目をチェックし報告します。
- インターアクト優秀賞は、提唱ロータリークラブの会長が、My ROTARYよりオンライン推薦状を提出します。表彰状は推薦者あてにメールで届くリンクからダウンロードするPDF形式となります。

地区の現況と課題

次期地区ラーニングファシリテーター 矢野 宗司（加古川中央）

今、地区は多くの課題を抱えています。その地区の現況と課題について、5つのポイントを踏まえて述べていきます。

地区の現況と課題①

減少する会員数とクラブ数

1994年、阪神淡路大震災の前年、地区の会員数は4,246名のピークを迎えましたが、その後、減少が続き、2025年6月末では、ピーク時の約57%の2,408名まで減少してしまいました。また、この6年間を見ると、日本全体では6.9%の会員減ですが、当地区は地区全体のワースト4にあたる12.5%、またクラブ数もこれまで7クラブが解散、4クラブが合併と全地区の中でも異常な多さとなっています。クラブ単位では、過去4年間で会員増が10クラブ、ほぼ同じが24クラブ、会員減が33クラブとなっており、特に20%以上の会員減は17クラブです。まさに、会員維持、増強が喫緊の課題であります。なぜ会員が増えないのか、なぜ会員が退会していくのか、クラブのリーダーは真剣に取り組む必要があります。

地区の現況と課題②

女性会員の比率の低さ

国際ロータリー（RI）理事会は、女性会員の割合を30%にすることを目標とし、現在は27.4%、110カ国以上で目標を達成しています。しかしながら、女性会員の増強に立ち遅れる日本はワースト1の8.5%、とりわけ当地区は7.0%と最下位を争う状態です。ただし、2019年には男性会員のみのクラブが半数近くの42.5%であったのに対し、現在は19.7%と5分の1まで減少しています。未だに女性会員の入会を拒むベテラン会員がいますが、まさにInclusionの一番の障害となっています。

地区の現況と課題③

適応と改革

ポール・ハリスは「運動も年を経ると、定型化し、先例に固執し、価値がなく不合理なことが今までそうであったからという理由だけで継続されます」と警鐘を鳴らしました。

RIの基本的な考えは次の3つです。①ロータリーは時代に追いついていかなければならない。②ロータリーは時代に適応しなければならない。③ロータリーは将来への備えができてい



なければならない。そして、適応と改革を妨げる阻害要因が「ロータリー、かくあるべし」という固定観念と教条主義です。

固定観念は、特定の価値観や考え方が凝り固まった状態であり、周囲の状況が変化しても自身の考え方を変えず、他者の意見に耳を傾けない頑固な考え方や意識で、柔軟性が欠如し、多様性、公平性と言った改革を受け入れようとしない態度です。まさにクラブの活性化にとって弊害となります。また、教条主義は、状況や現実を無視し、特定の原理、原則に固執する融通の利かない考え方や態度で、自分の考えと合わない人物を排除するため、クラブの居心地を悪くし、結果、会員の減少を招くことにつながります。

具体的な例を挙げると、ロータリー運動の拡大で、ロータリーのステージは大きく広がりました。それによって奉仕の機会が拡大し、個人奉仕だけでは限界があります。未だにロータリーは個人奉仕と言う人がいますが、ロータリーの奉仕は個人奉仕と団体奉仕の両輪によって成り立ちます。また、会員は量より質だと言う人もいますが、会員減少が激しい現代においては、時代錯誤と言え、量と質の両方を求めることが大切です。職業奉仕の考え方も同様で、確かに職業倫理は大切ですが、コンプライアンスが重視される時代にあっては、職業倫理はロータリーの特異性ではなく、ロータリーには職業奉仕プロジェクトを積極的に行うことが要請されています。

地区の現況と課題④

ローターアクターの急激な減少

地区でのローターアクターは2020年の89人をピークに減少を続け、今では34人になってしまいました。本来は、未来のロータリアンとして、大切な存在であるにもかかわらず、彼らの心が

ロータリーから離れて行ってしまっています。この状況を打開しない事には、ロータリーの将来はありません。

地区の現況と課題⑤

DEIをロータリーの文化にする

2019年、RIは「ロータリーの多様性と公平さ・インクルージョン（DEI）の声明」を発表し、その後それに基づいた改革を進めています。DEIをロータリーの文化に定着させることが求められています。

国際ロータリーはどこに向かっているのか

基本になるキーワードは多様性・柔軟性・革新性（DFI：Diversity・Flexibility・Innovation）です。すなわち、多様性という点では会員基盤の多様性、職業人に限らず、より多様なリーダーによる会員構成、柔軟性という点では特に例会の柔軟性、国際ロータリーは例会よりも奉仕プロジェクトの実践を重視しています。そして、革新性では、新たなタイプのクラブや様々な改革が挙げられます。このことを踏まえて、俯瞰的な視野に立って、ロータリーの課題に向かって、クラブリーダーは積極的に行動し、持続可能なインパクトを生み出していきましょう。



2026-29年度地区ビジョン

行動計画委員長 安行 英文（三田）

私たちロータリアンは今、大きな転換点に立っています。社会の変化はこれまで以上に速く、複雑で、そして予測が難しい時代になりました。そんな中で、私たちのクラブは、そして地区は、どこへ向かうべきなのか。

この度、2680地区では、2026-29年度に向けた地区ビジョンとして、「すべてのロータリアンに成長と奉仕の機会を広げ、質の高いプロジェクトと多様な参加を通じて持続可能なインパクトを生み、社会との好循環を創り出す」ことを掲げました。社会の変化が加速度的に進む中、クラブと地区がどのような未来を目指すべきかを示す“未来の地図”として、すべてのクラブ・会員と共有する計画です。

第2680地区 2026-29年度 地区ビジョン

すべてのロータリアンに
成長と奉仕の機会を広げ
質の高いプロジェクトと多様な参加を通じて
持続可能なインパクトを生み
社会との好循環を創り出す

ビジョンの中心にあるのは「好循環」という考え方です。ロータリーが社会に良い影響を与え、その結果として社会から信頼され、新たな仲間が集まり、さらに大きな奉仕へとつながっ

ていく循環を目指します。また、地区の使命として、「より多くのロータリアンが、より質の高い奉仕プロジェクトを実施し、地域及び世界により大きなインパクトをもたらす」ことを掲げています。量だけでなく質を高め、クラブの枠を超えて地区全体でインパクトを生み出していくことが重要であります。

行動計画では、国際ロータリーの行動計画に基づく4つの優先事項を示しました。第一に「より大きなインパクトをもたらす」ため、重点分野に沿った戦略的プロジェクトや国際プロジェクト、補助金活用、クラブ横断の共同事業を推進します。第二に「参加者の基盤を広げる」ため、若手や女性、多様な職業人の参加促進、新クラブ設立支援、メンター制度や情報発信力の強化に取り組みます。第三に「参加者の積極的なかわりを促す」として、「参加したい・続けたい」と思うロータリーづくりのため、My ROTARY登録推進や奉仕機会の拡大、ロータリーファミリーとの連携強化を進めます。第四に「適応力を高める」ため、デジタル活用や財政基盤強化、行政や地域団体との連携を図り、変化に強い組織づくりを目指します。

ロータリーの未来は、一人ひとりの行動から始まります。地区とクラブ、そして会員が一体となり、新たな3年間で築いていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いを申し上げます。

青少年交換について

次期青少年交換委員長 阪田 真也（明石東）

青少年交換プログラムについてお話しさせていただき貴重な機会を頂戴し、心より感謝申し上げます。

青少年交換プログラムは、単なる語学研修や海外体験ではありません。異文化の中で生活し、自ら考え、行動し、多様な価値観を受け入れる経験は、参加する青少年の人生に大きな影響を与えます。そして同時に、受け入れる私たちロータリアン自身にとっても、新たな気づきや学びを得られる大変意義深い事業であると感じております。

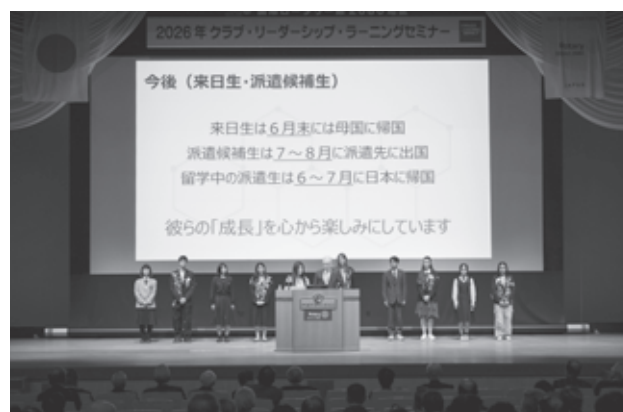
近年、世界は分断や不安定さを抱える時代にあります。しかし、このような時代だからこそ、国や文化を越えた友情と理解を育む青少年交換プログラムの意義はますます大きくなっているのではないのでしょうか。若者たちが互いを理解し尊重し合う経験は、未来の平和構築へと繋がる大切な一歩になると信じています。

来日生を支えるホストファミリーにつきましては、派遣生や学校関係者のご家庭、そしてホストクラブのロータリアンの皆様にご協力をお願いしております。青少年交換プログラムはクラブ単位でご参加いただく事業ですが、「クラブとして参加するのは難しい」場合には、個人としてホストファミリーをお引き受けいただく形でご参加いただけます。

近年ではロータリアンの高齢化や少子化の影響もあり、ホストファミリーの確保が年々難しくなっております。短期間からでもご協力いた

だけることは、青少年交換プログラムを支える大きな力になりますので是非ともご協力をお願いいたします。

実際に来日生を受け入れたご家庭のお子様が刺激を受け、「自分も青少年交換留学に参加したい」と希望し、その後派遣生として海外へ羽ばたいていった例も数多くございます。異文化交流を家庭の中で体験することは、受け入れる側のご家族にとっても大きな学びと成長の機会になるのです。



さて、次年度青少年交換プログラムは7月1日から9月20日を募集期間とし、面接は10月11日を予定しております。委員会メンバー一同、青少年の成長と実りある青少年交換プログラムのため尽力してまいりますので、今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

・ローターが支援する



米山記念奨学会について

次期米山記念奨学委員長 北川 博崇（川西）

今年から地区研修・協議会が名称新しくクラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーとなり、更に午後から米山記念奨学会について各クラブの委員長だけではなく、各クラブの会長・幹事を含めた多くの方にご紹介をさせていただく機会をいただきました。感謝をしています。

初めに米山記念奨学会の成り立ちについてお話をさせていただいた後、今回は皆さんに米山奨学会の寄付がどのように集まり、どの様に使われているかを伝えさせていただきました。

年間13億円以上の寄付と配当金を元に全額の97%が奨学生のために活用されている事を伝えさせていただき、米山記念奨学会が発足してから今までに25,498名の奨学会学友が誕生している事。皆さんの寄付のおかげで、今年は過去最高の969名の奨学生を迎える事が出来ている事など多岐にわたり情報をお伝えさせていただきました。更に多くの方から質問があった、奨学生はどのような選考で決まっているのか？と言う点について、より詳しく皆様に伝えさせていただきました。

米山奨学生に選ばれるためには、先ずは、大学内で選考され、米山記念奨学会2680地区選考会で約3倍の倍率を潜り抜けて選ばなければなりません。結果として米山記念奨学生は、優秀な留学生ばかりである事を、お伝えさせていただきました。

最後に米山記念奨学会はカウンセラー制度を取り入れた、他にはない奨学会であり、奨学生がクラブ会員と深く交流し、奨学期間を終えた

後は学友として更にロータリーとの関係を深めていただくプログラムである事。親日家の奨学生が将来、日本と母国の平和の懸け橋としてさらに成長していただく。このような内容について理解を深めていただきました。

後半は、奨学生、学友の声をお聞きいただく3名の方に出席いただきました。

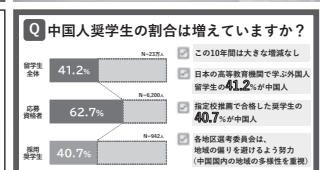
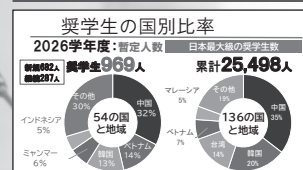
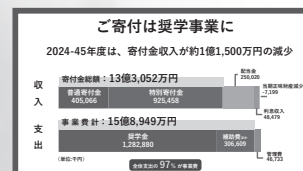
最初のバトンは、今年4月に奨学生デビューを果たした尼崎東クラブ所属のモリゲンさん。彼は、奨学生になりたてで、新鮮な気持ちで今の気持ちを話していただきました。

次のバトンは、奨学期間2年目の加古川中央クラブ所属のゴゲンさんです。昨年1年間のドキドキ期間を通じて所属クラブの皆さんに可愛がられ、クラブの方々とも、とても仲の良い関係性を構築した事を話してくださいました。

最後のバトンは、奨学期間を終了した尼崎西クラブ所属だったグエンティンホンさんに話をさせていただきました。非常に緊張した面持ちで奨学期間のお礼と、これからの夢を語っていただきました。

3名の方のスピーチが終わった後の割れんばかりの拍手が非常に印象的でした。

そしてふと我に返りました。皆さんお拍手の熱量が、私のスピーチの時の熱量の数倍ある事に……。そしてはっきりと分かりました。ロータリアンの皆さんは、奨学生との交流を期待し、望んでいると言う事を。ご清聴、ありがとうございました。



部門別分科会

会長・幹事部門

副リーダー 山根 章 (姫路東)

リーダー：白井 務子 (姫路東)
副リーダー：矢野 宗司 (加古川中央)
中村 滋彦 (姫路南)
荒木 健作 (川西)
尾上 尚樹 (姫路東)
安行 英文 (三田)
勇 正一郎 (尼崎東)
宇尾 好博 (神戸中)
澤村 正夫 (神戸垂水)
田中 正喜 (尼崎東)
太田 叶子 (尼崎東)
林 知宏 (加古川平成)



白井務子リーダー

去る4月26日(日)神戸ポートピアホテルに於いて「2026年クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー(CLLS)」が開催されました。

本年度より、従来の「地区研修・協議会」から名称と内容が刷新され、分科会では自分の考え・行動を踏まえた能動的なディスカッション形式が導入された部門もあり、地区内65クラブからご参加いただいた会長・幹事、役員の皆様方が、お互いの経験と情熱を持ち寄り、ロータリーの本質を理解し、クラブの未来を共に創り学び合う場となりました。

分科会、会長・幹事部門では「自クラブの魅力をどう発信するのか?」「リーダーとしてどう行動していくのか?」等これからのクラブ運営に役立つ内容の講話をいただきました。

まず最初に、安行英文行動計画委員長より「クラブのビジョンと行動計画について」の講話をいただき、宇尾好博次期規定審議委員長より、規定審議会の役割とクラブの有り方、会長・幹事が新年度までにやっておくべき事等について

解りやすくご説明をいただきました。

そして、太田叶子RLI委員長からは、ロータリー・リーダーシップ研究会(Rotary Leadership Institute)略してRLIの理念・目的・メリット、そして従来の受講型研修ではなく参加型・双方向対話型スタイル研修のご説明をいただきました。

改め振り返ってみると、今回のCLLS(クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー)は会長・幹事それぞれの立場からクラブ運営を見直し、改善点や新たな可能性を見つける貴重な機会であったのでは?と感じ、クラブの成長と活性化につなげ、クラブ会員全員が誇りと喜びを持って活動出来るクラブづくりを目指して欲しいと思います。



クラブ管理運営・会員維持増強部門

リーダー 武本 正照 (尼崎北)

リーダー：前川 忠範 (加古川中央)
副リーダー：二宮 明彦 (甲子園) 小野 敏国 (尼崎北)
園田 幸央 (神戸西) 小野 欣昭 (神戸西)
松井 照男 (神戸東) 井上 孝明 (加古川中央)
舟元美智子 (神戸東灘) 奥田 裕 (神戸モーニング)



このたび、クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーが多くの会員のご参加のもと、盛会裡に開催されましたことをご報告申し上げます。司会

進行は次期クラブ管理運営委員会 二宮明彦副委員長にお務めいただき、終始和やかな雰囲気の中で進行いたしました。

冒頭、私より開会のご挨拶と本セミナーの趣旨説明を申し上げます。本セミナーは、プログラム表題には「クラブ管理運営委員会ならびに会員維持増強委員会」と掲げておりましたが、その内容はクラブ管理運営・会員維持増強・DX・公共イメージの4委員会にわたるアジェンダで構成し、各委員会の取り組みを一連の流れとして学んでいただく、誠に密度の濃い時間といたしました。

続いて、当部門の副リーダーより、それぞれのテーマに沿ったご講話を賜りました。



次期DX小委員会 園田幸央委員長ならびに同委員会 小野欣昭副委員

長からは、「アプリ活用が導くクラブ運営と委員会活動の未来」をテーマに、デジタル活用がクラブ運営にもたらす可能性についてお話を頂戴いたしました。



次期公共イメージ委員会 舟元美智子委員長からは、「未来に繋げるロータリーの公共イメージ」をテーマに、ロータリーの価値を社会へ伝える意義についてご講話

いただきました。



次期会員維持増強委員会 松井照男副委員長からは、「魅力あるクラブ運営が会員維持増強につながる」をテーマに、クラブの魅力づくりこそが会員維持・増強の根

幹であることをお話しいただきました。

セミナー全体を貫くテーマは、「整える・伝える・広げる」でございます。クラブ管理運営がクラブの土台を整え、DXが情報共有と発信を支え、公共イメージがロータリーの魅力を地域社会へと届け、その積み重ねが新たな仲間との出会い、すなわち会員維持増強へとつながってまいります。四つの委員会は、それぞれ別々に活動しているのではなく、向き合う角度は異なれども、『魅力あるクラブづくり』という同じ方向に進んでいることを、図解とともに改めてご確認いただきました。

結びに、私より今後の展開と閉会のご挨拶を申し上げ、参加者の皆さまにアンケートへのご記入を頂戴して、すべてのプログラムを終了いたしました。

職業奉仕部門

リーダー 木嶋 一二（甲子園）

副リーダー：天羽 公夫（甲子園）



ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。よどみに浮かぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、久しくとどまりたるためしなし。

4月26日（日）2026年クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー職業奉仕部門分科会が神戸ポートピアホテルで15時より開催しました。地区内ほとんどのクラブよりご参加いただきました。



先ず、天羽公夫次期副委員長の進行により、テーブルディスカッションから始まりました。冒頭、分科会を和ませるためにRLI手法を取り入れた「今年あなたにとって、楽しかった思

い出」をテーブル毎に発表していただき、和気藹藹とテーブルディスカッションに入っていました。

ディスカッションのテーマは、

- あなたはどのようなことを大切にしてお仕事をされていますか。
- あなた自身の職業に、「四つのテスト」をどのように反映されていますか？
- 本日のディスカッションであなたの「職業奉仕」観は広がりましたか？

という3つのテーマで行いました。

あっという間の90分でした。参加いただいた皆様には、本日の経験をクラブでの職業奉仕活動に活かしていただければ幸いです。

1905年シカゴでロータリークラブが設立され、ロータリーの職業奉仕も「ゆく河の流れのように」変化を繰り返し、また「職業奉仕委員会」も、うたかたのように社会奉仕委員会に吸収されたかと思えば、また復活しております。

「職業奉仕」は倫理観、精神論に踏み込んだ理念的な解説が多く、哲学的な表現もされており、考えれば考えるほど「難しい」とよく言われます。「職業奉仕」を難しく考えないで、ロータリーを楽しんで行きましょうと締めくくりました。



社会奉仕部門

リーダー 秦 紳一郎（洲本）

副リーダー：喜多 美雄（加古川中央） 島谷 太（尼崎南）
小倉 智裕（芦屋川） 大平祐規子（宝塚）
山口 宰（神戸西）

社会奉仕部門分科会 にはクラブ次期社会奉仕委員会委員長と、次期地区社会奉仕委員会委員の方々にも案内をし、出席いただきました。

まず、秦紳一郎リーダーよりご挨拶とクラブにおける社会奉仕委員長の重要性を、手続要覧よりロータリーの標語・クラブ定款・中核的価値観・4つ



のテスト・決議23-34などを引用しながらお話ししました。後半ではロータリー財団のシェアシステムから地区補助金までの流れとクラブの参加資格などをについて、できるだけ分かりやすく説明をいたしました。

次に小坂圭一次期社会奉仕小委員会委員より社会奉仕事業に地区補助金を利用するにあたっての留意点を、今年度の応募状況、奉仕事業の傾向および事業形態など実例を示しながら説明しました。また、申請書および報告書を作成するにあたっての注意点もお話ししました。

続いて、喜多美雄副リーダーからプロバスクラブ（PC）の説明と歴史、世界のPC、日本の

PC、当地区PCの現状を話した後、喜多副リーダー所属である加古川中央RCの活動の紹介をしました。

次に、小倉智裕副リーダーよりロータリーと「環境」のあゆみ、使命、ビジョン、重点活動分野、および補助金を使った環境に関するプロジェクトを推奨する旨のお話をいたしました。そして、クラブ環境関係会員の推薦のお願いもいたしました。

最後は、長年、学習障害などの教育問題に取り組んでおられるの竹田契一次期教育問題小委員会委員より、「学童期・思春期の発達障害」と題して、発達障害の理解と関わり方などについて詳しくお話がありました。また、「発達障害理解のための講演会」および「ダウン症理解のための講演会」開催予定の案内もいたしました。

最後に設けた質問の時間では、3名の方に質問をいただきました。内容に興味を持っていたことは大変うれしく、可能な限りお答えして分科会を終了しました。



国際奉仕部門

リーダー 有川 裕之（姫路南）

副リーダー：中村 滋彦（姫路南） 高山 敬（西宮）

開会にあたりSAAから配布資料の確認があり、その後国際奉仕委員長から来賓、地区役員、各委員長並びに委員会メンバーの紹介並びに開会に先駆けて挨拶がありました。本日の基調講演として公益財団法人PHD協会常務理事・事務局長の坂西卓郎氏より『平和と健康が溢れる世界を目指して～ロータリーから蒔かれた種～』をテーマに講演を拝聴しました。



1. 国際奉仕部門 吉岡博忠2025-26年度ロータリー財団委員長

平和構築と紛争予防の人道支援をテーマにロータリーの7つの重点分野のご説明やご自身でネパールを訪問された体験のお話も交えて人道的プロジェクトの重要性を講演いただきました。



特にプロジェクトでは、現地調査の重要性を、事例を含めてお話しいただき、事業では投入リソースから結果へ、そして成果へ、さらにどのようなインパクトをもたらしたのかが重要であることを、わかりやすくご説明され大変勉強になりました。



2. 奨学金・平和フェローシップ部門

高山敬次期小委員長

①奨学金プログラムへのクラブの参加資格認定

- ・会長エレクトまたはクラブが指定した代表者が補助金セミナーに参加する。
- ・クラブの覚書（MOU）に合意し、地区に提出する。



②奨学金プログラムの種類

- ・地区奨学金（タイプ1）国内の高校～大学院までの奨学金20万円
- ・地区奨学金（タイプ2）海外の大学、大学院で修学用奨学金9,000米ドル
- ・地区奨学金（タイプ3）海外での文化芸術語学研修用奨学金5,000米ドル
- ・グローバル補助金（奨学金）7つの重点分野に関連する海外大学院留学奨学金30,000米ドル以上59,000米ドル以内
- ・平和フェローシップ奨学金

③グローバル補助金奨学生レポート

3. VTT部門

中村滋彦次期小委員長

①VTT：Vocational（職業）Training（研修）Team（チーム）

②ロータリー財団の資金を使って海外の国との間で「専門的職業研修」の支援を行うことができます。

③2013年にスタートしたロータリー財団の「未来の夢計画」により研究グループ交換（GSE）から移行されました。

④直近のVTTプロジェクト実施例

- ・地区補助金によるVTT
2023-24年度「ホスピスボランティアハワイ研修プロジェクト」
2024-25年度「小児外科領域におけるベトナム医療交流支援事業」
2025-26年度「アメリカホスピスタウン施設研修プロジェクト」
- ・グローバル補助金によるVTT
2021-22年度「カンボジア病理医育成支援プロジェクト」



* 各プロジェクトの詳細については2680地区HP上の補助金申請・補助金管理マニュアル2025を参照ください。

ロータリー財団部門

リーダー 矢坂 誠徳（神戸西）

副リーダー：山口 宰（神戸西） 瀧川 祥也（姫路）
飯田 健一（神戸南） 奥田 裕（神戸モーニング）
榊 誠（加古川平成） 鈴木 祐一（神戸東）
喜多 美雄（加古川中央）



ロータリー財団部門分科会では、はじめに矢坂誠徳次期ロータリー財団委員長より「クラブ財団委員長として何をなすべきか」と題した講話が行われ、クラブ財団委員会の役割や財団活動の意義、クラブにおける寄付文化の醸成について説明がありました。

続いて、飯田健一次期補助金小委員長より、地区補助金およびグローバル補助金の概要や活用事例、申請時の留意点について説明が行われました。鈴木祐一次期資金推進小委員長からは、年次基金寄付や恒久基金への理解促進、寄付目標達成に向けた取り組みについて紹介がありました。また、榊誠次期ポリオプラス小委員長からは、ポリオ根絶に向けた世界的な取り組みの現状や継続的な支援の重要性について報告がありました。

さらに、瀧川祥也 ポール・ハリス・ソサエティコーディネーターより、ポール・ハリス・ソサエティおよびポリオプラス・ソサエティの制度概要や参加促進に向けた取り組み

について説明が行われました。



加えて、喜多美雄次期ロータリーカード推進小委員長からは、ロータリーカードの利用を通じた財団支援の仕組みや活用状況について紹介がありました。

最後に質疑応答が行われ、ロータリー財団への理解を深めるとともに、各クラブにおける財団活動の推進について情報共有が図られました。

2026-27年度の地区目標として、年次基金寄付一人当たり130ドル、ポリオ基金寄付一人当たり40ドル、ベネファクターまたは遺贈友の会10名増が掲げられています。ロータリー財団は、私たちの奉仕活動を支える重要な基盤であり、その意義を会員一人ひとりが理解し、積極的に参画していくことが求められています。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。



青少年奉仕部門

リーダー 高瀬 英夫（西脇）

副リーダー：横山 裕行（宝塚） 佐藤 実路（伊丹） 小林 雅美（姫路中央）
松原 弘幸（三田） 阪田 真也（明石東） 竹内 理弘（柏原）
永松 潔和（神戸） 春木 英行（加古川中央） 徳梅 明彦（あわじ中央）
濱上 将巳（豊岡） 廣瀬 未沙（姫路RAC）



当部門における白井務子ガバナー年度での大きな変更は、小委員会の位置づけであった下記委員会が独立した大委員会に位置づけられた事である。
“インターアクト” “RYLA”

“青少年交換”

これは白井ガバナーエレクトのこれら委員会への期待の大きさの表れである。

今回の分科会は、この3つの委員会に「学友」「ローターアクト」を加え、5委員会合同で青少年奉仕部門としての開催となった。

まず、高瀬英夫次期危機管理委員長より、青少年部門共通のテーマとして「危機管理全般」について下記説明があった。

①ロータリーにおける危機とは？

〈ロータリークラブ、ロータリアンにとって好ましくない事態の全て〉

- ・犯罪、事故、病気、自然災害
- ・ハラスメント

②ゼロ・トレランス

（ZERO TOLERANCE）

③72時間ルールのもと

RI理事会は、個人、クラブ、地区が72時間

報告義務を怠ればクラブを終結させる場合がある。

④連携（地区 ⇄ クラブ）

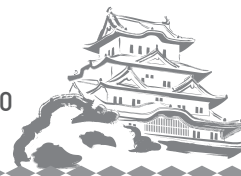
上記②③の観点よりクラブに危機管理委員会設置を推奨し、地区危機管理委員会との連携を密にする必要がある。

続いて、各委員長より現状報告、次年度の行動予定などPPTを交えての説明があった。

- ・ローターアクト 永松潔和次期委員長
- ・インターアクト 横山裕行次期委員長
- ・青少年交換 阪田真也次期委員長
- ・RYLA 小林雅美次期委員長
- ・学友 徳梅明彦次期委員長

最後にまとめとして、高瀬次期危機管理委員長より、次年度初めに、各クラブ会長・幹事、青少年奉仕委員長宛に、「地区管理規定」「クラブ危機管理規則の例」を送り、これをベースにクラブでの危機管理委員会設置要請があり、加えて、2026年10月25日（日）ロータリーラーニングデーに備え、クラブの現状についての情報共有のためのアンケートにご協力をお願いし閉会となった。





米山記念奨学部門

リーダー 北川 博崇 (川西)

副リーダー：内木場 徹 (加古川中央) 村上 正人 (伊丹)

今年度から地区研修・協議会の名称が『クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー』と改められ、2026-27年度の各クラブ米山記念奨学委員長の皆さまにご参加いただき開催いたしました。



はじめに私より、米山記念奨学会の成り立ちについてご説明いたしました。75年前、米山梅吉翁の遺徳をしのいで始まった本事業は、多くの日本のロータリアンの共感を得て発展し、国際ロータリーが認める34地区合同奉仕事業として成長し現在に至っています。本事業が国内最大の民間奨学事業であり、その

目的は『日本と世界の平和の推進』です。

多くの来日留学生の中から選ばれた米山奨学生は、奨学期間中に所属クラブでカウンセラーを始めとするクラブ会員と深く交流し、奨学期間を終えた後は学友として、ロータリーとの関係をさらに深めていただくプログラムである事をご理解いただきました。親日家の奨学生が将来、日本と母国の平和の懸け橋としてさらに成長していくことへの期待も共有いたしました。

続いて住山利恵次期委員（尼崎西）より『クラブの米山委員長として役割』として、奨学生と世話クラブ会員、カウンセラー、委員長とのかわり方について説明がありました。



前田靖文次期委員（神戸東灘）からは、米山奨学生を採用する原資となる寄付金について、現状報告や、個人寄付額が大きいクラブの委員長に、多額の寄付を会員よりいただけるコツなど、リアルにお話を伺いました。



最後に2020学年度の米山学友であり現在、日本の大学で講師をされている徐小茜（ジョ ショウセン）さんより、『米山奨学生になる前、奨学生期間中、米山学友になってから』についての経験を話していただきました。



最後に副リーダーの内木場徹次期副委員長（加古川中央）より、本日参加御礼と米山奨学事業に対する理解、10月の米山月間に向けたクラブでの理解推進、ご寄付についてのお話があり、結びとさせていただきました。

2026年クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー 会場風景



国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ 2026年5月会員数報告

グループ	クラブ名	例会数	会員数												グループ	クラブ名	例会数	会員数												
			7月1日 (期首)		5月の 入退会		5月末		本年度累計									7月1日 (期首)		5月の 入退会		5月末		本年度累計						
			総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性	増減	うち女性				総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性	増減	うち女性	
尼崎	尼崎	3	25	3	0	0	24	3	0	0	1	0	-1	0	東播第一	明石	3	34	2	1	0	35	2	2	0	1	0	1	0	
	尼崎北	3	37	1	1	0	40	1	3	0	0	0	3	0		明石東	3	44	4	0	0	43	4	1	0	2	0	-1	0	
	尼崎東	3	63	5	0	0	64	6	2	1	1	0	1	1		明石北	3	38	0	0	0	40	1	4	1	2	0	2	1	
	ニ崎西	3	43	4	0	0	43	4	1	0	1	0	0	0		小計	116	6	1	0	118	7	7	1	5	0	2	1		
	尼崎南	4	34	7	0	0	36	8	2	1	0	0	2	1	東播第二	高砂	3	29	2	0	0	29	2	3	0	3	0	0	0	
	ニ崎中	3	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0		加古川	3	73	1	0	0	72	1	1	0	2	0	-1	0	
	小計		212	20	1	0	217	22	8	2	3	0	5	2		加古川中央	3	55	2	0	0	54	2	4	0	5	0	-1	0	
阪神第一	伊丹	3	29	0	0	0	31	0	3	0	1	0	2	0	東播第二	高砂青松	3	37	4	0	0	39	4	2	0	0	0	2	0	
	川西	3	25	3	0	0	23	2	0	0	2	1	-2	-1		加古川平成	2	14	3	0	0	17	3	3	0	0	0	3	0	
	川西猪名川	3	16	4	0	0	18	5	2	1	0	0	2	1		小計	208	12	0	0	211	12	13	0	10	0	3	0		
	西宮イブニング	2	10	2	0	0	11	2	1	0	0	0	1	0	東播第三	三木	4	50	1	0	0	49	1	0	0	1	0	-1	0	
小計		80	9	0	0	83	9	6	1	3	1	3	0	小野加東		3	36	0	1	1	37	1	2	1	1	0	1	1		
阪神第二	西宮	3	54	1	0	0	53	1	2	0	3	0	-1	0		東播第三	北条	3	34	2	0	0	35	3	1	1	0	0	1	1
	芦屋	3	44	0	0	0	49	0	6	0	1	0	5	0			西脇	3	42	1	0	0	42	1	0	0	0	0	0	0
	甲子園	3	44	4	0	0	45	5	3	1	2	0	1	1	三木みどり		3	30	2	0	0	31	2	1	0	0	0	1	0	
	西宮夙川	5	27	3	0	0	28	4	1	1	0	0	1	1	小計	192	6	1	1	194	8	4	2	2	0	2	2			
阪神第三	芦屋川	3	26	4	0	0	27	4	2	0	1	0	1	0	淡路	洲本	3	28	1	0	0	30	1	4	0	2	0	2	0	
	西宮恵美寿	3	19	3	0	0	20	2	2	0	1	1	1	-1		南淡路	3	21	5	0	0	22	5	1	0	0	0	1	0	
	小計		214	15	0	0	222	16	16	2	8	1	8	1		津名	3	30	2	0	0	32	2	6	0	4	0	2	0	
	宝塚	3	42	13	0	1	43	13	4	1	2	1	1	0		あわじ中央	2	15	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	
阪神第三	宝塚ユニバース ロータリー衛星クラブ	2							0	0	1	0			小計	94	8	0	0	99	8	11	0	6	0	5	0			
	三田	3	10	0	0	0	12	0	2	0	0	0	2	0	西播第一	姫路	3	76	1	2	0	84	1	12	0	4	0	8	0	
	篠山	3	36	0	2	1	36	0	2	0	2	0	0	0		姫路南	3	78	1	0	0	84	4	12	3	6	0	6	3	
	柏原	3	39	0	0	0	40	0	1	0	0	0	1	0		姫路西	3	59	3	0	0	57	4	2	1	4	0	-2	1	
	宝塚武庫川	2	31	2	0	0	31	2	2	0	2	0	0	0		姫路东	3	65	4	0	0	64	4	4	0	5	0	-1	0	
	三田南	2	6	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0		神崎	3	24	1	0	0	24	1	1	0	1	0	0	0	
	HYOGO REC	3	14	3	0	0	19	4	5	1	0	0	5	1		姫路中央	2	7	2	0	0	10	2	3	0	0	0	3	0	
	小計		178	18	2	2	187	19	16	2	7	1	9	1		小計	309	12	2	0	323	16	34	4	20	0	14	4		
	神戸第一	神戸	3	143	2	5	2	147	3	19	2	15	1	4	1	西播第二	赤穂	3	34	0	1	0	37	0	4	0	1	0	3	0
		神戸東	3	107	3	0	0	109	4	4	1	2	0	2	1		相生	3	24	2	0	0	24	2	2	0	2	0	0	0
神戸東灘		3	30	6	0	0	35	6	5	0	0	0	5	0	龍野		4	20	1	1	0	20	3	4	2	4	0	0	2	
神戸南		3	86	0	0	0	90	0	5	0	1	0	4	0	上郡佐用		3	26	7	0	0	26	8	1	1	1	0	0	1	
神戸六甲		3	7	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	小計	104	10	2	0	107	13	11	3	8	0	3	3			
神戸第二	小計		373	11	5	2	388	13	33	3	18	1	15	2	但馬	豊岡	4	37	1	0	0	30	0	1	0	8	1	-7	-1	
	神戸西	3	51	9	0	0	51	9	3	0	3	0	0	0		生野	3	21	1	0	0	22	1	1	0	0	0	1	0	
	神戸須磨	2	37	0	0	0	37	0	0	0	0	0	0	0		香住	3	12	0	0	0	13	0	1	0	0	0	1	0	
	神戸垂水	2	19	7	0	0	18	8	2	2	3	1	-1	1		豊岡円山川	3	30	0	1	0	31	0	5	0	4	0	1	0	
	神戸西神	4	29	1	0	0	35	2	6	1	0	0	6	1		和田山	3	20	1	0	0	20	1	1	0	1	0	0	0	
	神戸中	3	30	7	0	0	29	7	0	0	1	0	-1	0		小計	120	3	1	0	116	2	9	0	13	1	-4	-1		
	神戸モーニング	4	22	3	0	0	22	3	1	1	1	1	0	0		合計	66RC (+1RSC※)	2,388	157	15	5	2,457	174	180	24	111	7	69	17	
	小計		188	27	0	0	192	29	12	4	8	2	4	2																

※RSC＝ロータリー衛星クラブの略称 ※宝塚ユニバースRSCの会員数は、宝塚RCの会員数に含まれます。

国際ロータリー第2680地区 ローターアクトクラブ 2025年12月末会員数

クラブ名	会員数		クラブ名	会員数	
	総数	うち女性		総数	うち女性
姫路RAC	6	3	柏原RAC	5	2
神戸RAC	5	1	豊岡RAC	3	3
淡路RAC	4	1	芦屋川RAC	4	1
神戸須磨RAC	4	1	加古川中央RAC	3	0
合計 8RAC				34	12

- ◆ロータリークラブ数 66RC
..... 1RSC
- ◆2025年7月1日 RC+RSC会員数 2,388人
- ◆2026年5月末 RC+RSC会員数 2,457人
- ◆2026年5月末 RC+RSC女性会員数 174人
- ◆期首からの増減 (RC+RSC) 69人増
- ◆期首からの女性増減 (RC+RSC) 17人増

- ◆ローターアクトクラブ数 8RAC
- ◆2025年12月末 RAC会員数 34人
- ◆2025年12月末 RAC女性会員数 12人

※RAC：2025年12月末の会員数